

SHIRATAKA PUBLIC RELATIONS

5

May.2018
No.1231

広報しらたか

風に揺られて
悠々と――



「第6次白鷹町総合計画」を策定します

町では、総合的なまちづくりの推進のため、白鷹町総合計画を策定し、計画に基づいたさまざまな事業を行っています。現在の「第5次総合計画」は、平成31年度までの計画となっており、このたび「第6次総合計画」を策定することとなりました。より良いまちづくりのために、町民の皆さんの声を反映して策定していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】企画政策課企画調整係 ☎ 85-6123



策定方針

本町は現在、平成22年度から平成31年度の計画期間である第5次白鷹町総合計画に基づき、「笑顔かがやき 心かよう 美しいまち」を将来像として掲げ、町政運営に取り組んできました。

計画期間の終了後も、人口減少時代において安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会を実現するためには、引き続き総合的なまちづくりを進めていく必要があることから、新しい視点による第6次の総合計画を策定していくものです。

第6次総合計画は、本町を取り巻く状況の変化と新たな行政課題に適切に対応していくため、町民の皆さんと行政がまちづくりの方向性を共有し、効果的・効率的な町政運営を行うための将来的な展望に立った総合的な指針とするものとします。

次期計画の名称

第6次白鷹町総合計画

計画構成

第6次白鷹町総合計画は、「基本構想」と「基本計画」で構成

本構想」と「基本計画」で構成します。

■基本構想とは

総合的かつ計画的な町政の運営を図るための基本的な構想を指し、本町が目指す将来像を示し、それを実現するための基本的方向を明らかにするものです。

■基本計画とは

基本構想に基づく施策を計画的かつ効率的に実施するために、町政全般にわたって施策の体系を定め、具体的な手段や手順を明らかにするものです。

■振興実施計画

具体的な事業については、基本計画に基づき策定する「振興実施計画」により明らかにしながら、まちづくりの目標の達成を目指していきます。

計画期間

■基本構想

平成32年度を初年度とし、平成41年度を目標年度とします。

■基本計画

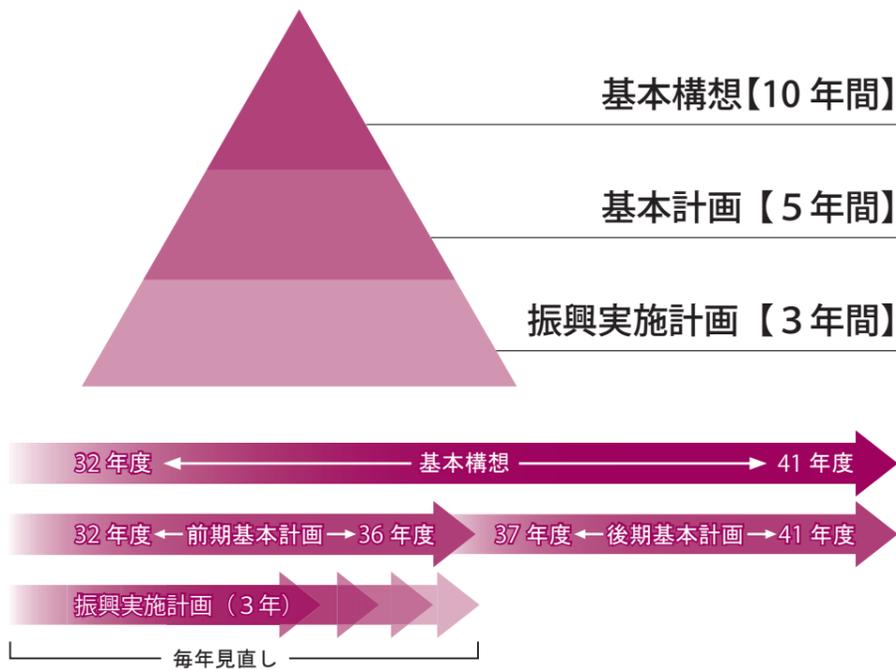
平成32年度から平成36年度までの前期計画と平成37年度から平成41年度までの後期計画に分けて策定します。

■振興実施計画

計画期間は3年とし、基本計画で体系化した各施策の実施年度や事業量、実施方法を具体化したもので、毎年見直しを行っていきます。

【第6次総合計画のイメージ】

目指す将来像：笑顔かがやき 心かよう 美しいまち



このまちのため、
これからのまちづくりを
一緒に考えてみませんか。

第6次白鷹町総合計画づくりのための 「まちづくり町民会議」委員を募集します

第6次総合計画は、「まちづくり町民会議」を設置し、さまざまな分野の方からの意見やアイデアをもとに、町民の皆さんとの共創によるまちづくりを進めていきます。

このたび、町民会議に参加していただける委員の方を公募します。

●募集人数 15名程度

①まち部会 5名（生活基盤、地域づくり、防災、移住交流、医療など）

②ひと部会 5名（子育て、教育、スポーツ、文化など）

③しごと部会 5名（農林業、商工業、雇用、観光など）

●任期 平成30年6月から基本計画策定まで（平成31年12月頃）

●応募資格など

(1)町内に住所を有する方で、応募時点で満20歳以上の方

(2)白鷹町の議員及び職員でない方

(3)次の基準を満たしている方

①納税（町税、各種負担金、使用料等を含む）の義務を果たしていること

②公民権を有していること

③破産宣告を受けていないこと

④成年被後見人、被保佐人、被補助人でないこと

⑤刑執行中の犯罪歴がないこと

⑥暴力団員等でないこと

●応募方法

希望する部会を1つ選び、所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、企画政策課企画調整係へ提出してください。応募用紙は企画政策課または町ホームページから取得してください。

●応募締切 5月29日（火）

●選考など

「公募による白鷹町審議会等委員選考に係る基準」により選考のうえ、結果を全員にご連絡します。

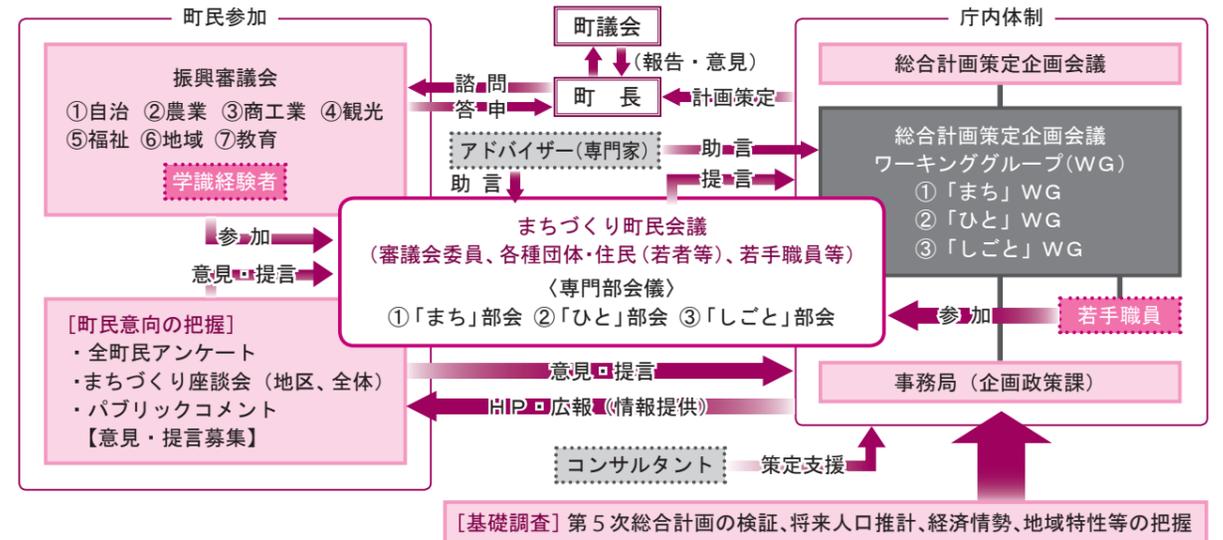
●その他

委員には会議出席の謝礼として、日額3,000円（会議時間が4時間を越えた場合は6,000円）をお支払いする予定です。

会議の開催は年間4～5回程度を予定しています。

【問い合わせ】

企画政策課企画調整係 ☎ 85-6123



【基礎調査】第5次総合計画の検証、将来人口推計、経済情勢、地域特性等の把握

策定体制

●振興審議会
計画策定にあたっては、白鷹町振興審議会に諮問し、審議を経て答申していただきます。

●まちづくり町民会議
町民の皆さん、関係団体等が考える本町の課題やその解決策、今後の目指すべき将来像を第6次総合計画に反映させるため、まちづくり町民会議を設置し、振興審議会できりまとめる総合計画の原案づくりを行います。

●町民会議には「まち」「ひと」「しごと」の3分野について専門部会を設け、具体的な計画の検討を行います。

●企画会議
役場内部に各主管長で構成する企画会議を設け、総合計画の原案の審議に関すること及び各部署間の連絡調整に関することなどを行います。

●庁内ワーキンググループ
企画会議の補助組織として庁内ワーキンググループを置き、計画策定に関する調査・研究や計画素案の作成を行います。

(※上図：策定体制イメージ)

事業内容

●平成30年度
振興審議会及びまちづくり町民会議の開催、企画会議及び庁内ワーキンググループの開催、まちづくり座談会の開催、先進地事例調査、その他

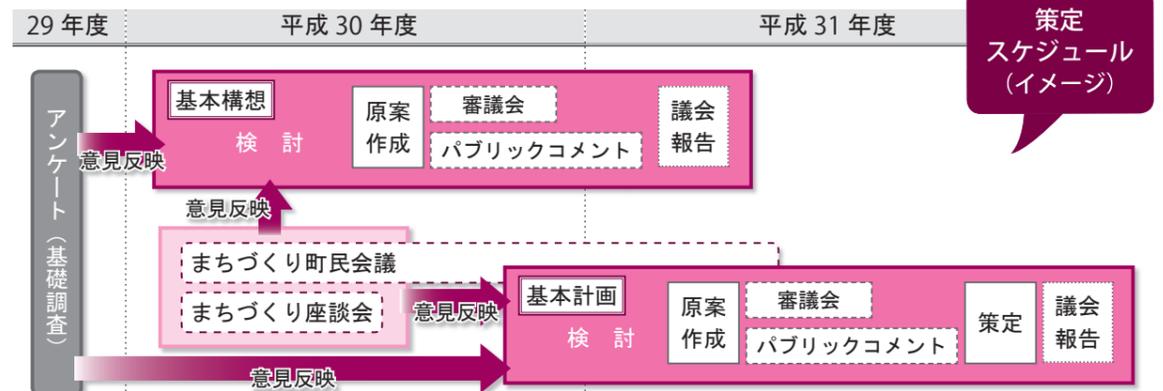
●平成31年度
振興審議会の開催、企画会議及び庁内ワーキンググループの開催、計画書印刷製本、その他

現在の取組状況

町では現在、基礎調査である「第5次総合計画の検証」、「現況分析」に取り組んでいます。3月に実施した「まちづくりアンケート」では、多くの町民の皆さんからご協力いただきありがとうございます。第6次総合計画については、町民の皆さんの声を反映しながら、振興審議会、まちづくり町民会議、町内外有識者など多方面からの意見を取り入れて策定していきます。

今後の策定状況なども随時お知らせしますので、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

たくさんの応募をお待ちしています。



策定スケジュール (イメージ)

氏名(出場・出品時の所属)	大会名等
関 日向 (日大山形高2年)	平成29年度第70回全国高等学校バスケットボール選手権大会
金田 綾乃 (米沢中央高2年)	第70回全日本バレーボール高等学校選手権大会
橋本 凌央 (南陽高2年)	第36回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会
今 躍作 (南陽高2年)	第36回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会
高田真亜稀 (九里学園高2年)	第73回国民体育大会冬季大会
今野 美空 (白鷹中2年)	JOCジュニアオリンピックカップ第14回都道府県対抗全日本中学女子ソフトボール大会
廣居 千尋 (白鷹中2年)	第48回ジュニアオリンピック陸上競技大会
紺野 夢乃 (東根小5年)	第12回全国アルペンスキー大会
廣居 太聖 (鮎貝小6年)	第12回全国アルペンスキー大会
沖田 乃彩 (白鷹中2年)	平成29年度明るい選挙啓発ポスターコンクール
川田 大夢 (鮎貝小4年)	第29回読書感想画中央コンクール

文化・スポーツ活動において優秀な成績を収め、全国大会への出場を果たされた方々に、町より激励金を交付しています。平成29年度第3期分として交付させていただいた成績優秀者は左記の11人です。



4月6日に行われた交付式

全国大会出場の栄光をたたえて 平成29年度成績優秀者に激励金を交付



4月2日、白鷹町地域おこし協力隊の委嘱状交付式が町長室で行われ、現隊員の石井紀子さん、遠藤真弓さん、茅野唯さんに加え、今年度より新たに加入した三浦康さんに佐藤町長より委嘱状が交付されました。町で7人目の協力隊となった三浦さんは、北海道札幌市の出身。写真や登

地域おこし協力隊へ委嘱状を交付 新たに三浦康さんが着任

本町への移住に関する問い合わせは、「白鷹町ふるさと移住推進協議会(役場商工観光課内)」及び東京サテライト事務所が受付けていましたが、移住に関するサポート役となる「移住コンシェルジュ」として、このたび東京から移住された田勢秀康さん(黒鴨在住)が就任され、協議会長の横

白鷹への移住後押し 移住コンシェルジュに田勢秀康さんが就任

澤副町長から委嘱状が交付されました。田勢移住コンシェルジュには、フェリスブックページでの町紹介や、相談会の対応、下見来町された方の案内など、先輩移住者の視点でサポートしていただきます。町民の皆さんのご支援をよろしく願います。



横澤副町長から委嘱状を受け取る田勢移住コンシェルジュ

山が得意で、今までに雑誌の編集や造林関係の仕事に携わってきました。今後は町観光協会でイベントの企画や運営に係る活動に取り組んでいきます。また、石井さんと遠藤さんは蚕桑地区、茅野さんは鷹山地区を拠点に、引き続き地域の皆さんと協力しながら町おこしをしていきます。

環境衛生の推進と環境整備のために—— 長年の活動を称え衛生功労者表彰



表彰状を手にする菊地さん



感謝状を手にする高橋さん

4月11日に行われた区長・副区長・町内長会の席上において、白鷹町衛生組合連合会(海老名慎一郎会長)から高橋弘夫さんに感謝状が贈られ、浅立婦人会(代表・菊地幸子さん)に表彰状が贈られました。高橋さんは平成18年度から29年度までの12年間、浅立支部長として精励され、平成24年度から26年度まで

は会長を歴任されました。また、浅立婦人会においては、平成10年度頃より地区内の清掃活動に取り組むことで環境美化推進に貢献されています。長年にわたり環境衛生の推進と環境整備のため積極的な指導と実践活動に貢献されたとして、このたびの表彰となりました。

長年の研究の成果を皆さんへ—— 守谷英一氏が町に博士論文を寄贈



寄贈いただいた論文を手にする守谷さん

高校の教員を退職後、東北芸術工科大学大学院に在籍し研究を進められた守谷英一氏(荒砥甲)より、研究取材の際にお世話になった方々への御礼として、博士号取得の元になった論文を町に寄贈いただきました。論文の題目は「近現代社会における在来の手仕事の

社会文化的環境適応」。白鷹紬や深山和紙等、町内外に伝わる手工芸にスポットを当て、地場産業としての歴史や生活文化について深く掘り下げまとめられたことが高く評価され、3月31日付で博士号(芸術工学)を授与されました。論文は町立図書館に置かせていただきます。

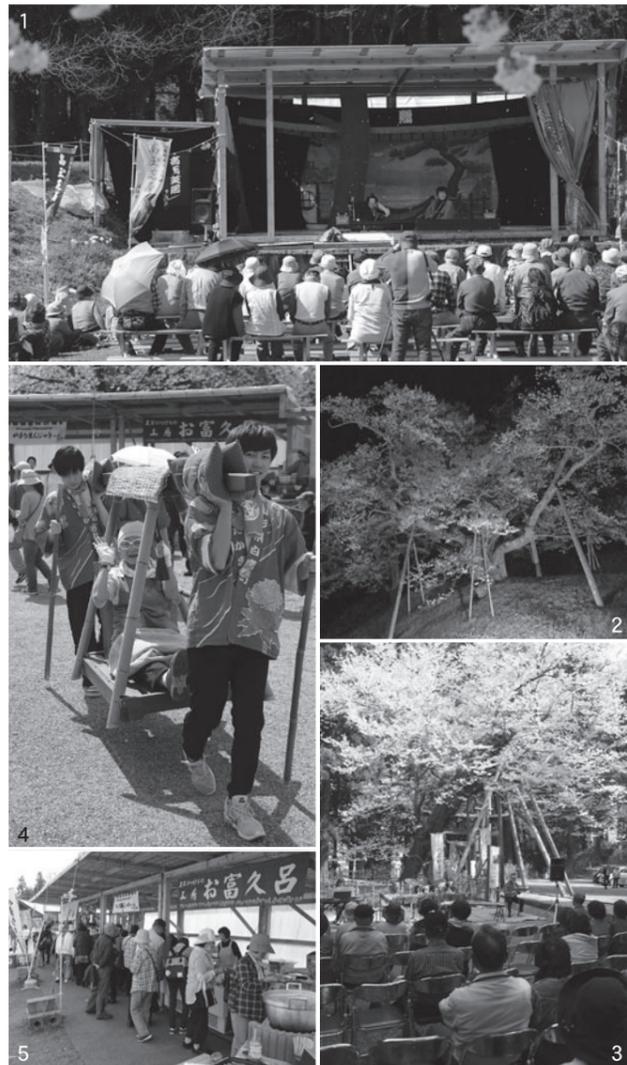
紅花を育て、郷土愛を育む 町内全小中学校で紅花栽培がスタート

今年度より、町が生産量日本一を誇る紅花を栽培する体験学習が町内全小中学校で始まり、各学校の児童生徒が4月中旬に紅花の種まき作業を行いました。17日には、白鷹中学校の1年生94人が畔藤地区にある紅花畑で種まき作業を行いました。はじめに「白鷹紅の花を咲かせる会(布

施信弘会長)」の会員より紅花について概要説明があり、その後各班に分かれて作業を開始。生徒たちは「ちゃんと芽が出るか心配だけど、元気に立派に育ってほしい」と手作業でいねいに種をまきました。生徒たちは今後、間引きと収穫を経て、紅餅作りまで体験する予定です。



立派に育つことを願いながら紅花の種をまく生徒たち



1_桜吹雪が舞う中上演された高玉芝居 2_ライトアップされ、夜の暗闇にきれいに浮かぶ殿入ザクラ 3_八乙女種まきザクラの下では、町内で活動する音楽グループ「いとはん」が心落ち着く音を奏でた 4_駕籠(かご)に揺られて桜散策をする観光客 5_売店では、町自慢の銘菓をはじめ、地酒や漬物、玉こんにゃくなどが大好評だった

春の訪れに笑顔満開 満開の桜が“おもてなし”

4月上旬、町内に7本ある古典桜のうちの一つである殿入ザクラが開花——待ちわびた春が古典桜の里にやってきました。

釜の越農村公園では、従来の名称から新たに生まれ変わった「しらたか古典桜の里さくらまつり」が4月14日からスタート。22日に行われた「さくらさくらステージ」には多くの家族連れなどが来場し、満開の桜やイベントを楽しみました。

4月21日には、釜の越サクラの下で恒例の「高玉芝居」が上演されました。穏やかな天候に恵まれたこともあり、この日の会場は満員御礼。力が入った演技に時折吹く桜吹雪が風情を引き立て、訪れた観客はこの地に200年以上続く義理人情劇に魅了されました。

このほか、かいもちや山菜料理が味わえる「十二の桜」会場や、茶席やコンサートなどのイベントが行われた「八乙女種まきザクラ」会場など、町内各地の桜スポットに町内外から多くの人々が訪れ、しらたかの春を楽しみました。

また、期間中の4月22日に開催された「～花ウォーク～さくら回廊そぞろ歩き」には、約50人という例年にない大勢の方に参加いただきました。途中、名物のかいもちや山菜汁を楽しみながら、蚕桑駅から四季の郷駅間約12kmのルートを歩き、町内に点在する古典桜を楽しみました。



1_協力しながら飾り付ける参加者 2_桜への思いが込められた絵馬

今年も元気にきれいに咲いてね 八乙女種まきザクラに飾り付け

4月5日、荒砥地区コミュニティセンターと八乙女種まきザクラ保存会(成原政只会長)の共催で、八乙女八幡神社境内にある「八乙女種まきザクラ」に、しめ縄や絵馬が飾りつけられました。

この日は、春休み中の荒砥小学校の児童たちと、同コミュニティセンターのグループ「ことぶき学級」のメンバーなど約25人が参加。絵馬には「きれいな花を見せてくれてありがとう」「これからも元気に咲いてね」といった思いが桜のイラストとともに描かれ、参加者はそれらを開花前の桜の木にやさしく取り付けました。

第63回山形県縦断駅伝競走大会 地元の声援に応える熱い走り

第63回山形県縦断駅伝競走大会が4月27日から29日の3日間で開催され、県内11チームの選手たちが1本の襷(たすき)に地域の思いを込め、新緑の山形路305.3kmを駆け抜けました。

今大会では、白鷹町から5人の選手が長井西置賜チームで出走。今年も白鷹中継所には多くの方が集まり、地元選手に熱い声援を送りました。そして、チームはその応援に応える走り、地元入りとなった2日目を2位と快走。3日間の総合で8位という結果を収めました。

白鷹町出走者：渡部功将 選手(山口)、手塚雄一朗 選手(十王) 紺野凌 選手(萩野)、紺野圭汰 選手(萩野) 高野光 選手(深山)



終盤に天童東村山チームとの接戦を制し、白鷹中継所を2位で通過した長井西置賜チーム

気持ちを新たに活躍を誓い合う 白鷹町スポーツ少年団合同結団式

4月14日、白鷹町スポーツ少年団合同結団式が荒砥小学校体育館で行われました。

今年度の団員は、21団体448人。向田俊一本部長より各団体へ団旗が授与され、団員を代表し白鷹ミニバスケットボールスポーツ少年団の中村雅楽くんが「スポーツをとおして世界中の友だちと力を合わせ、平和な世界をつくります」などと誓いのことばを宣誓。向田本部長は「同じ目標に向かって仲間とともに流す汗と涙、そして得られる感動は一生の宝となるはず。スポーツを通して心も体もやさしく、たくましくなってください」と言葉を贈りました。



向田本部長より団旗を受け取る各団体代表者たち

震災から学ぶ防災の重要性 金田巖先生による講演会を開催

4月27日、あゆ一むで開かれた白鷹町健康づくり推進員協議会総会において、「東日本大震災からみた地域医療」をテーマに記念講演会が行われました。

横田尻出身で今年3月まで石巻赤十字病院の院長をされていた金田巖先生を講師に迎えた今講演。町民の方など約170人が参加しました。金田先生は、副院長時代に経験された東日本大震災時の病院の様子について、写真などを交えながらわかりやすく解説。参加者はメモを取ったり金田先生へ質問するなど話に熱心に耳を傾け、震災から7年経った今、常日頃の防災の重要性を再確認しました。



パワーポイントを使ってわかりやすく解説する金田先生

白鷹町まちづくり助成事業

—平成 30 年度に助成を希望する団体を募集します—

白鷹町まちづくり助成事業は、地域や集落、または町民の自主的な団体などのまちづくり団体が、地域の活性化や暮らしの豊かさを高める住み良いまちをつくることを目的とした自主的で計画的な活動や、若者たちが実施するふるさとを再確認する機会となる同世代の交流会等を応援する事業です。助成総額は 200 万円を予定しています。

チャレンジを応援します！

まちや地域が元気になる事業、また今後の地域づくりを進めるうえでの計画づくりに取り組む予定があり、助成を希望する皆さんはぜひご応募ください。また、「こんな事業を考えたいのだが…」とお考えの皆さんも、お気軽にご相談ください。なお、助成対象団体の選考は先着順で実施します。ご承知いただくとともに、計画的な事業の実施をお願いします。

助成の対象となる事業

- ① 地域づくり事業
コミュニティ施設等の整備、地域特性を活かした施設等の整備、地域の景観形成、調査研究など
- ② 生涯学習事業
講演会、講習会、研修会の開催、芸術文化活動など
- ③ 歴史・文化事業
歴史文化の保存伝承、郷土史発刊、郷土料理の伝承など
- ④ イベント・交流拡大事業
大会、まつり、シンポジウム、都市交流など

⑤ チャレンジ事業

NPO・ボランティア団体の立ち上げ、特産物の開発など
⑥ 環境保全・地球温暖化対策事業
ごみ減量化や省エネルギーの取り組み、自然エネルギーの研究、ビオトープ整備、水質浄化活動など

⑦ まちづくり団体直営事業

まちづくり団体の構成員が協力して公園等のコミュニティ施設等の維持管理作業等を直接行う際に必要な原材料費等の支給を行うもの

⑧ 同窓会事業

満39歳以下の学年等の単位で町内にて開催される同窓会で、出席予定者が20人以上で、うち3割以上が町外居住で、成人式と別日で開催のもの
⑨ その他、町長が必要と認めた事業

手続きの方法

- (1) 申請
事業の助成を希望する団体は、まず「協議書」を町長に提出します。事業の計画性を高めるため、協議書の受付は原則として「毎月第1月曜日

まで」とします。

(2) 助成額

- ①～⑥、⑨は10万円以上の事業で、事業費の50%以内の額とします。ただし、助成限度額は50万円です。
 - ⑦は原材料費等の80%以内の額で、限度額は10万円とします。なお、①～⑥、⑨の中に一部⑦の内容が複合しているようなときは、⑦の費用に関して80%の額を助成します。ただし、限度額は50万円です。
 - ⑧は、参加者一人につき2千円を助成するものとします。ただし、助成金の交付限度額は20万円とします。
 - ⑧は、フラワー長井線の貸切列車を利用して行う場合は、1両につき3万円を助成します。
 - ⑧は、30歳の節目の年に実施する場合は3万円を助成します。
- (3) 助成金の交付決定
提出いただいた協議書をもとに、役場内に設置する「白鷹町まちづくり助成事業選定委員会」で審査し、最終的に町長が決定します。

「まちづくり助成事業」は皆さんが主体となって行う事業を応援します。

平成 29 年度は、地域や集落または町民の自主的な団体が自分たちの手で行ったまちづくりに関する事業に対し、その事業費の一部を助成しました。

●旧西中学校 学び舎に感謝する事業 (イベント・交流拡大事業)

約半世紀にわたって蚕桑・鮎貝地域の生徒が学んだ旧西中学校が解体されるにあたり、学び舎に感謝する会を開催しました。



- 申請団体 旧西中学校学び舎に感謝する会実行委員会
代表 宮城隆治
- 認定事業費 32万7,126円
- 助成金 13万7,000円

●高玉芝居古文書編纂「郷土芸能・高玉芝居」出版事業 (歴史・文化事業)

高玉芝居の古文書を編纂。町の無形文化財である高玉芝居の伝承・保存に努め、地域の活性化を図ろうと「郷土芸能・高玉芝居」を出版しました。



- 申請団体 高玉芝居後援会 会長 金田和夫
- 認定事業費 82万4,866円
- 助成金 41万2,000円

●白鷹西中学校平成 21 年度卒同窓会 (同窓会事業)

- 開催日 平成 29 年 8 月 11 日
- 開催場所 割烹あかさか
- 出席者数 34 人
- 認定事業費 16万1,168円
- 助成金 6万8,000円

＼思い出に花を咲かせませんか？／

同窓会助成事業



白鷹西中学校平成 21 年度卒同窓会

若者達が実施するふるさとを再確認する機会となる同世代の交流会等の開催を応援する事業です。

●助成対象の条件

- ① 同学年や同じクラス、部活動を単位とした同窓会
- ② 満39歳以下の学年の同窓会
- ③ 出席予定者が20人以上で、うち3割以上が町外に居住しているもの
- ④ 成人式と同日に開催しないもの
- ⑤ 白鷹町内で開催されるもの

●助成額の基本額

- 参加者1人につき2千円
※ただし、助成金の交付限度額は20万円です。
- 助成額の特別枠
① フラワー長井線を利用し

て実施する同窓会事業には、3万円を助成します。
② 成人式から10年が経過し、自覚と責任を持った本当の意味での大人となった「30歳の節目」を記念して実施する同級会事業には、3万円を助成します。
対象となる同級生は、昭和62年4月2日～昭和63年4月1日までに生まれた者、または昭和63年4月2日～平成元年4月1日に生まれた者とし、助成は1回限りとします。

●申請方法・手続

※①②を合わせて実施した場合はそれぞれ対象となりますが、「貸切列車利用促進事業」の助成を受ける場合は、①は対象外となります。

申請方法は、事前協議書、事業計画書、収支予算書、案内文書等のコピー、出席予定者名簿を提出してください。その後、交付申請をしていただきます。事業が修了したら、実績報告書、決算書、同窓会集合写真、請求書の提出となります。

「高齢者福祉」

■通所型サービスA「ハ乙女げんき塾」(デイサービス)

- 条件 介護保険に該当しない65歳以上の方で、25項目の基本チェックリストで該当し、介護予防のために利用が必要であると認められた方
- 利用 月々金曜日の間で1回午前10時から午後3時まで
- 利用料 700円/回
- 場所 老人福祉センター

■通所型サービスA「元氣パワーアップクラブ」

- 条件 介護保険に該当しない65歳以上の方で、25項目の基本チェックリストで該当し、介護予防のために利用が必要であると認められた方
- 利用料 200円/回
- 場所 須貝接骨院
- 訪問型サービスA(ホームヘルプサービス)

■通所型サービスB

- 条件 介護保険に該当しない65歳以上の方のみの世帯の方で、25項目の基本チェックリストで該当し、日常生活で支援及び指導が必要な方
- 利用 家事支援、1週間2回以内で1回1時間未満
- 利用料 236円/回

■元氣わくわく教室

- 条件 介護予防を目的に体力筋力向上と、認知症予防にもなる体操を定期的に行う教室です。
- 条件 65歳以上の方で日常生活に支援の必要がない方
- 利用 各地区コミュニティセンターで週1回開催
- 利用料 200円/回
- 場所 各地区コミュニティセンター

■元氣ワンダフル教室

- 条件 介護保険に該当しない65歳以上の方のみの世帯の方で、25項目の基本チェックリストで該当し、日常生活で支援が必要な方
- 利用 新野医院運動コーナー
- 利用料 200円/回

■市町村特別給付(おむつ支給事業)

- 条件 在宅で常時失禁状態にある介護の必要な高齢者に対して、紙おむつを支給します。
- 条件 65歳以上の方で、要介護1以上の常時失禁状態にある高齢者。ただし、要介護1・2については認知症高齢者の日常生活自立度がⅢa以上の方(入院中は該当しません)
- 給付 現物(1カ月あたり介護保険制度の利用者負担割合が1割の方は4000円以内、介護保険制度の利用者負担割合が1割以外の方は2000円以内)

■地域生活あんしんネットワーク事業

- 条件 一人暮らしの高齢者などが、急病や災害などの緊急時にごく簡単な操作で受信センターに通報することのできる緊急通報機器の設置を行います。
- 条件 65歳以上の方のみの世帯、またはこれに準ずる方で

町民税非課税世帯

- 利用料 5400円/月
- 高齢者世帯等雪下ろし費支給事業
- 給付 自力で雪下ろしができない世帯に対して雪下ろし費用を支給します。
- 条件 町民税非課税世帯で高齢者のみの世帯、またはこれに準ずる世帯
- 給付 屋根の雪下ろし1回当たり1万5000円を上限として年度3回以内

■高齢者世帯等雪はき支援事業

- 条件 自力で除雪ができない世帯に対して除雪支援を行います。
- 条件 町民税非課税世帯で高齢者のみの世帯、またはこれに準ずる世帯
- 内容 住居の出入り口から生活道路に出るまでの人的除雪を行います。

■認知症初期集中支援推進事業

- 条件 認知症の疑いのある方、認知症の方と家族の方が安心して在宅生活が続けられるよう、認知症ケアの専門職が訪問し支援します。また、認知症などの早期発見・早期治療のために専門医による相談を行います。
- 条件 40歳以上の方で認知症について相談したい方やその家族

■おたっしや訪問事業

- 条件 ひとり暮らしの方が安心して生活できるよう支援するために保健看護職が訪問します。
- 条件 75歳以上のひとり暮らしの方
- おでかけ見守り事前登録
- 条件 徘徊などで行方不明となったとき、早期に発見できるように支援します。

■認知症高齢者運転免許証自主返納等支援事業

- 条件 65歳以上で認知症により介護認定を受けている方が運転免許証を自主返納した場合、また75歳以上の方で認知症により運転免許証取消処分となった場合、タクシー利用助成券を交付します。
- 家族介護者交流事業
- 条件 介護者を一時的に介護から解放するために、施設見学等を兼ねた研修を実施します。
- 条件 要介護度3・4・5の方、または認知症高齢者の日常生活自立度がⅢa以上の方を介護している家族

■認知症カフェ実施事業

- 条件 認知症の方やご家族をはじめ、地域の方など誰もが気軽に参加できる認知症カフェ(のどかカフェ)を開催します。

「心身障がい者福祉」

■障がい福祉サービス

- 内容 居宅介護、生活介護、短期入所、就労継続支援、グループホーム、児童発達支援、放課後等デイサービスなどの居宅生活や障がい者支援施設などへの入所・通所の支援
- 条件 身体・知的・精神障がい者(児)・難病等で支援が必要な方
- ※障害支援区分認定が必要になります。
- 料金 世帯の町民税課税状況に応じた負担と食費などの実費負担

■補装具費支給事業

- 条件 障がい者(児)の身体機能を補完・代替するものを装着することにより、自立した生活を支援します。
- 内容 必要な補装具費を支給
- 条件 身体障害者手帳所有者または難病等で、補装具が必要なる方
- 料金 経費の1割負担

- ※ただし、課税・収入状況に応じて負担上限があります。

■軽度・中等度難聴児補聴器購入支援事業

- 条件 身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費を助成します。
- 条件 身体障害者手帳の交付対象とならないことなど
- 助成 補聴器購入費用の3分の2
- ※ただし、補聴器の種類ごとに助成上限があります。

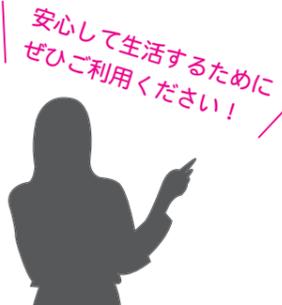
■日常生活用具給付事業

- 条件 障がい者(児)が日常生活を営むうえで困難を改善し、自立した生活を支援します。
- 内容 ストマ、おむつ等の給付、便器、手すり、住宅改修費給付など
- 条件 障害者手帳所有者または難病等で支援が必要な方
- 料金 経費の1割負担
- ※ただし、課税・収入状況に応じて負担上限があります。

■地域生活支援事業

- 条件 障がい者(児)の地域での自立した生活を支援します。
- 内容 障害者相談支援事業(無料)、日中一時支援事業、移動支援事業(特別支援学校への通学支援含む)、コミュニケーション支援事業、成年後見制度利用支援事業、自動車運転免許取得・改造助成事業など。

- 条件 身体・知的・精神障がい者(児)または難病等で支援が必要な方
- 料金 原則サービス料の1割負担と食費などの実費負担
- 心身障がい者福祉タクシー等利用助成事業
- 条件 タクシー等利用券を交付します。
- 内容 年間で福祉タクシー券(620円12枚綴)を1冊交付。人工透析のため通院の方は2冊。(交通費助成を受けている方を除く)
- 条件 身体障害者手帳1～3級の方(ただし、下肢機能障害は1～4級の方)
- 療育手帳A、Bの方
- 精神障害者保健福祉手帳1～2級の方
- 人工透析患者通院交通費助成事業
- 条件 人工透析療法を受けるための通院交通費の助成を行います。
- 条件 身体障害者手帳所有の所得税非課税の方で、生活保護法などにより通院交通費の助成を受けていない方
- 給付 心身障がい者福祉タクシー等利用助成事業との併用不可。自宅から医療機関までの往復距離により20分未満 3000円/月



税務出納課からのお知らせ

【問い合わせ】税務出納課町民税係 ☎ 85-6132

■平成30年度の所得証明及び課税証明書等の発行開始日

【特別徴収の方】5月15日（火）

給与所得者の方の納税方法で、年税額を12回（6月から翌年5月まで）に分け、会社など（特別徴収義務者）が月々の給与から天引きで徴収し納税していただく方。

【普通徴収の方】6月15日（金）※年金特別徴収の方を含む

- ①自営業者の方などの納税方法で、年税額を4期（6月・8月・10月・12月）に分けて自分で納税していただく方。
- ②年金特別徴収の方…年金所得者で年金からの天引きで納税していただく方。

平成30年度の所得証明書は平成29年分の所得、課税証明書等には平成29年分の所得に対する課税額が記載されます。

※平成30年1月1日現在、白鷹町に住所のある方で所得の申告がある方に発行できます。

※所得の申告がない場合は別途申告書の提出が必要となります。（税務出納課へ申告書を提出してください）

■軽自動車税の納期限は5月31日（木）です

①軽自動車税の減免

障がいのある方で一定の要件に該当する場合は、申請により軽自動車税の減免を受けることができます。要件については、税務出納課町民税係にお問い合わせください。

また、軽自動車税の減免は毎年申請が必要です。昨年から引き続き減免を受けられる方も、期間内に再度申請をしてください。期間内に申請されない場合は、減免を受けられなくなりますのでご注意ください。

- 申請期間 納付書が届いた日～5月31日（木）※納期限まで

- 申請場所 税務出納課町民税係（④番窓口）

●申請の際に持参いただくもの

- ①身体障害者手帳など、障害状態のわかるもの
- ②免許証
- ③軽自動車税の納付書または納税通知書
- ④印鑑（認印、シャチハタ不可）

※家族が運転する場合は、運転する方の免許証もお持ちください。

②軽自動車税を口座振替される方へ

軽自動車税を口座振替で納められた方の車検時に必要な納税証明書は6月中旬に発送します。ただし、発送までの間に車検を受けられる方には随時発行します。引き落としの確認時間を短くするため、お手数ですが引き落としの確認ができる預金通帳を記載してご持参のうえ、税務出納課町民税係までおいでください。

③軽自動車税を納付書で納付される方へ

納付書の右端が、車検時に必要な「軽自動車納税証明書（継続検査用）」になりますので、車検のある方は失くさないように注意してください。

万が一失くされた場合は、役場の税務出納課町民税係（④番窓口）で再発行できますので、納付が確認できるもの（領収書など）をご持参のうえおいでください。（町で納付の確認ができるまで、納付された場所が金融機関の場合2～7日程度、コンビニエンスストアの場合は2～3週間程度かかります。）

■平成30年度の軽自動車税の税額（年額）について

原動機付自転車、二輪車、小型特殊自動車

車種区分		平成30年度 税額（年額）
原動機付自転車	50cc以下	2,000円
	50cc超90cc以下	2,000円
	90cc超125cc以下	2,400円
	ミニカー	3,700円
軽二輪車（125cc超250cc以下）		3,600円
二輪の小型自動車（250cc超）		6,000円
専ら雪上を走行するもの		3,600円
小型特殊自動車	農耕作業用のもの	2,400円
	その他のもの （フォークリフト等）	5,900円

三輪及び四輪以上の軽自動車

車種区分	税額（年額）				
	(1)	(2)	(3)		
三輪	4,600円	3,100円	3,900円		
軽自動車 四輪以上	乗用	営業用	8,200円	5,500円	6,900円
		自家用	12,900円	7,200円	10,800円
	貨物用	営業用	4,500円	3,000円	3,800円
		自家用	6,000円	4,000円	5,000円

(1)最初の新規検査から13年を経過した車両。（重課税率「環境にやさしい「グリーン化」を推進するため、環境負荷が他に比べて大きいと考えられる車両に対する税率のこと」適用車。）

※平成30年度は、最初の新規検査年月が平成17年3月31日以前の車両が重課税率の対象。

(2)平成27年3月までに最初の新規検査を受けた、重課税率が適用されない車両。（電気、天然ガス、メタノール、混合メタノール、ガソリンハイブリットの車両及び被けん引車が適用されない車両）

(3)平成27年4月以降に最初の新規検査を受けた車両。

[グリーン化特例（軽課税率）について]

平成29年度中（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）に最初の新規検査を受けた車両で、次の基準を満たすものについて、平成30年度分に限り軽自動車税を軽減する特例措置が適用されます。

●対象車

(ア)電気自動車、燃料電池自動車、天然ガス自動車
（平成21年度排出ガス10%以上低減または平成30年排出ガス規制適合車）

(イ)乗用：平成32年度燃費基準+30%達成車

貨物：平成27年度燃費基準+35%達成車

(ウ)乗用：平成32年度燃費基準+10%達成車

貨物：平成27年度燃費基準+15%達成車

※(イ)(ウ)については、内燃機関の燃料が発揮油（ガソリン）の軽自動車に限ります。また、いずれも平成17年排出ガス基準75%低減達成または平成30年排出ガス基準50%低減達成車に限ります。

※燃費基準の達成状況は、自動車検査証の備考欄に記載されています。

車種区分	税額（年額）				
	(ア)	(イ)	(ウ)		
軽自動車 三輪	3輪	1,000円	2,000円	3,000円	
	乗用	営業用	1,800円	3,500円	5,200円
		自家用	2,700円	5,400円	8,100円
	貨物用	営業用	1,000円	1,900円	2,900円
		自家用	1,300円	2,500円	3,800円

◎グリーン化特例は、平成31年度課税分についても平成30年度中に最初の新規検査を受けた車両に限り適用されます。

山形県若者定着奨学金返還支援事業 「助成対象者」を募集します

● 募集対象者【次の各号に全て該当する方】

- ① 白鷹町内に居住し、山形県内の高等学校、特別支援学校高等部、専修学校高等課程を今年度に卒業見込みの方、または卒業した方
- ② 山形県内外の大学、大学院修士課程（博士課程前期）、高等専門学校（第4学年以上）、短期大学または専修学校専門課程（以下「大学等」という。）に来年度進学予定、または在学する方
※高等専門学校の在学者の場合は、①の要件は山形県内の中学校または特別支援学校中等部を卒業した方を含む。
- ③ 日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子）及び第二種奨学金（有利子）の貸付を希望する方または貸与を受けている方
- ④ 大学等を卒業後6カ月以内に、山形県内に居住かつ就業し、その後3年間継続する見込みの方
- ⑤ 次の対象産業分野への就業を希望する方。ただし、公務員は対象外です。
(1) 商工分野 (2) 農林水産分野 (3) 建設分野
(4) 医療・福祉分野（医師、看護師、介護福祉士、保育士を除く）

● 募集人数：4名

書類審査により認定し、文書で通知します。なお、募集人数を上回る応募があった場合、書類審査等により選考します。
※募集人数を上回る応募があった場合には、助成対象者に認定されない場合があります。

● 助成金額

助成候補者の認定を受けた年度以降に奨学金の貸与を受けた月数に2万6千円を乗じた額を上限に支援します。

（例）4年制大学を卒業した場合
26,000円 × 48カ月 = 1,248,000円
を上限に支援します。

※白鷹町以外に移住した場合は、助成金額が1/2に減額となります。

● 応募について

下記の必要書類を、大学卒業後に居住予定の市町村へ持参、または郵送により提出してください。

▷ 必要書類

- ① 山形県若者定着奨学金返還支援事業助成候補者認定申請書【市町村連携枠】
- ② 成績証明書（在学中の大学等の成績証明書）
- ③ 家計支持者の所得に関する証明書（平成29年度分の源泉徴収票、取得可能な直近年の所得証明書の写し）
- ④ 予約採用決定通知書、奨学金貸与証明書または奨学生

※書類は、それぞれ2部（原本及びその写し）提出してください。

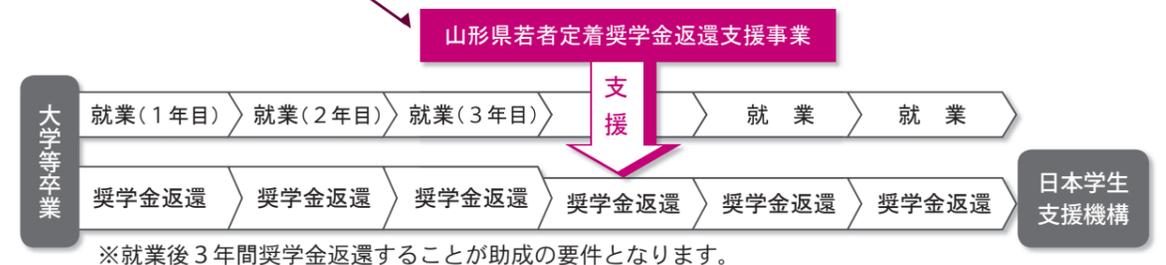
▷ 募集期間

5月21日（月）～6月22日（金）
※ 郵送の場合は必着

【申請先・問い合わせ】

商工観光課商工振興係 ☎87-0696

事業のしくみ



■ 平成30年工業統計調査を実施します

工業統計調査は、従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に、6月1日時点で実施します。同調査は、我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。



工業統計キャラクター
コウちゃん

いた内容は、統計作成の目的以外（税の資料など）に使用することは絶対ありません。調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願いたします。

【問い合わせ】

企画政策課情報係
☎85-16121

■ 白鷹ソフト小村入居者募集

- 入居対象者 情報産業を営む個人・法人の方、研究開発や起業、新事業の創出、新分野など
- 内容 ビジネスオフィス（1戸建）1棟（2階建約70坪）
- 使用料 5万8620円/月
- 募集期間 5月15日（火）～5月末
- 申込方法 提出書類などに必要事項を記入のうえ、商工観光課へ提出してください。

- ※提出書類など、詳細は町のホームページをご覧ください。
- 選考方法 白鷹ソフト小村使用許可選考委員会において選考します。
- その他 施設の利用には一定の条件があります。詳しくはお問い合わせください。

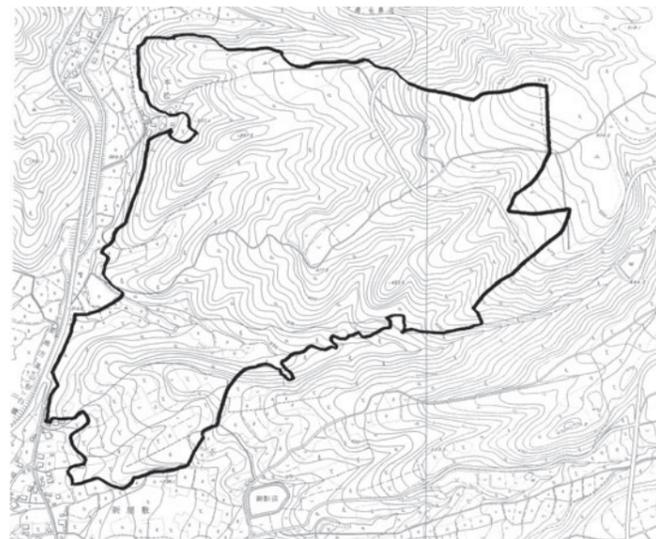
【申し込み・問い合わせ】

商工観光課商工振興係
☎87-10696

大切な土地を守る 地籍調査

—今年度の調査範囲は萩野地区です—

【問い合わせ】建設水道課用地係 ☎85-6139



地籍調査

地籍調査は土地の現況を調査するもので、一筆ごとの土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界の測量及び面積の測定を行い、地図（地籍図）及び簿冊（地籍簿）を作成するものです。

調査方法

- この調査結果に基づいて、土地の表示に関する登記が書き替えられます。また、字限図に替わって地籍図が登記所の備え付けの地図として保存されます。（※所有者の変更はできません。）
- この調査の際、条件に応じて土地の分筆や合筆を行うこともできます。また、土地所有者の方が自分で変更などの登記申請をする必要がなく、登録免許税などの費用はかかりません。
- 平成30年度に調査する地域は、上の図の範囲です。
- ① まず、土地所有者の方は自分で境界杭を打ってください。その際、隣接している土地の所有者と必ず立ち会って境界を確認したうえで杭を打ってください。また、自分の所有地内であっても、田と畑といったように地目が異なる所には地目境の杭を打ってください。
 - ② 境界杭の設置完了後、現地調査を行います。その際、土地所有者の方は正しい調査ができるように立ち会ってください。
 - ③ 境界杭の確認が終わると、引き続きすべての境界杭を測量します。
- ※調査の概要は以上ですが、詳しくは土地所有者の方に個別にご連絡します。

狩猟免許及び銃砲所持許可等に係る費用の一部を補助します

鳥獣による農作物被害の減少及び人身被害の防止を図るため、新規に狩猟免許及び銃砲所持許可等に必要となる費用の一部を予算の範囲内で補助します。

- 対象者 次のいずれにも該当する方
①町内に住所を有する65歳以下の者で新たに狩猟免許を取得した者
②山形県猟友会西おきたま支部白鷹分会(以下「猟友会」という。)に入会し、町内の有害鳥獣捕獲活動に積極的に従事する者

●補助率 次に記載する経費の2分の1(上限5万円)
①狩猟免許取得に係る経費
②銃砲所持許可に係る経費
③銃砲の所持に係る経費
④狩猟者登録に係る経費
⑤猟友会の入会に係る経費
※詳しくは、お問い合わせください。

【問い合わせ】

農林課森林整備係
☎85-6125

農作物被害防止用の電気柵の設置費用の一部を補助します

鳥獣による農作物被害を軽減するため、耕作地等に電気柵を設置するために必要な費用の一部を予算の範囲内で補助します。
●対象者 販売農家または販売農家グループ
※電気柵を農作物収穫前に耕作地等に設置を完了できる方に限る。
●補助率 電気柵の設置に係る経費の3分の1(上限10万円)
※詳しくは、お問い合わせください。

【問い合わせ】
農林課森林整備係
☎85-6125



6月1日は「人権擁護委員の日」

人権擁護委員は、地域の方からの人権相談に対する問題解決のお手伝いや、法務局の職員と協力し人権侵害による被害者の救済など、地域の方に人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。

- 町の人権擁護委員
大村亨夫さん(鮎貝)
嶋林淳子さん(荒砥)
鈴木和夫さん(十王)
鈴木成子さん(中山)
向田美和子さん(広野)

【問い合わせ】

町民課くらし環境係
☎85-6131

●相談日 毎週月・金曜日
山形地方法務局米沢支局
☎0238-22-2148
※随時相談を受け付けています。
《人権特設相談日及び場所》
6月4日(月)
午前9時~午前11時30分
健康福祉センター

「困ったら一人で悩まず行政相談」

行政相談委員は、国の行政機関、独立行政法人、特殊法人の業務など役所の業務に対する苦情、要望、意見等の相談を住民の皆様より受け、相手機関との間に立って、相手機関の自主的な改善が促されるよう働きかける仕事をしています。

相談は無料・秘密厳守です。お気軽にご相談ください。

- いつ 5月22日(火)
午後1時30分~3時30分
●どこで 老人福祉センター



田中恵治さん (☎85-4120)



樋口久子さん (☎85-4574)

【問い合わせ】
総務省山形行政監視行政相談センター
☎023-632-3113
町民課くらし環境係
☎85-6131

平成29年度版 広報しらたか・議会だよりしらたかの有料製本サービスを行います

広報紙の有料製本を行います。希望される方は、下記によりお申し込みください。

- 製本対象
平成29年度に発行した
・広報しらたか(No.1206~1229)
・議会だよりしらたか(No.134~137)

- 料金 1部 500円
●受付期間 6月15日(金)まで
●申込方法 広報紙つづりに住所と氏名を記入し、各地区コミュニティセンター、または企画政策課情報係までお持ちください。その際、備え付けてある受付表に住所と氏名をお書きください。

- 製本後のお渡しとお支払い
・製本完了後、ご家庭へ郵送します。
・同封する「納付書」により町内金融機関(ゆうちょ銀行は除く)、または役場出納窓口で料金をお支払いください。

【問い合わせ】 企画政策課情報係 ☎85-6121



広報しらたか



議会だよりしらたか

お願い

- ・「広報しらたか」「議会だよりしらたか」以外の印刷物などは入れないようにしてください。
・つづる順番は広報しらたか4月号が一番上になるようにし、おしらせ版3月号の後に、議会だよりしらたかを整理してください。
・一部の号が抜けている場合はできる限り補充しますので、不足の号を表紙に明記してください。

白鷹町の魅力を映像にして伝えてみませんか? / 第19回「山形ふるさとCM大賞」出品作品大募集

観光・物産・伝統・人物・歴史・自然・移住など、白鷹町の魅力を15秒間でPRするCM作品を募集します。



- 募集内容 町の特徴を表現した未発表のCM1作品
●参加資格 個人・団体を問いません。ただし、11月6日(火)に山形市で開催される予定の審査会に出席できる個人・団体に限ります。
●応募方法 企画書(シナリオ、製作のスケジュールなどを簡潔にまとめたもの)を6月29日(金)まで提出してください。企画書の段階で、企画政策課情報係にて審査を行い、採用作品を決定します。
●作品製作期限 10月11日(木)
●賞金 採用作品に20万円を贈呈

- その他
・著作権、個人情報保護法などに抵触しない作品に限ります。
・応募作品の著作権は、町に帰属させていただきます。
・審査は撮影・編集技術よりも、魅力ある地域情報であることを優先します。
・採用作品は、第19回山形ふるさとCM大賞に出品させていただきます。

【応募・問い合わせ】
企画政策課情報係 ☎85-6121



町民プールの監視員を募集します

- 職種 プール監視業務
 - 募集人員 若干名
 - 勤務地 町民プール（白鷹中敷地内）
 - 雇用予定期間 7月14日（土）～8月19日（日）
 - 勤務時間 午前8時30分～午後5時15分
 - 勤務内容 利用者の安全管理、水質管理のための機械操作及び施設の衛生管理など
 - 賃金 6100円/日
 - 応募資格 満18歳以上の大学生及び社会人で健康な方（男女は問いません）
 - 選考方法 履歴書審査、面接
- 実施後決定し、直接本人に通知します。
- 申込方法 履歴書（市販様式または教育委員会備付様式）に必要事項を記入し、教育委員会生涯スポーツ係まで提出してください。
 - 受付期間 7月2日（月）まで
 - その他 毎日勤務することができなくても、監視員をしたいという方はご相談ください。

【問い合わせ】
教育委員会生涯スポーツ係
☎ 85-6147

6次産業化の支援を強化します

- 町内の資源を活用した6次産業化に取り組む個人や団体、商業者を支援します。今年度は生産性向上（機械器具の購入）に取り組む事業を新たに支援対象としています。詳しくは、次の通り事業説明会を行いますので、ぜひご参加ください。
- いつ 5月30日（水）午後7時
- 【問い合わせ】
商工観光課商工振興係
☎ 87-0696

置賜地区青少年育成連絡協議会・置賜社会教育振興会・白鷹町青少年育成町民会議・置賜地域人権啓発活動ネットワーク協議会合同研修会

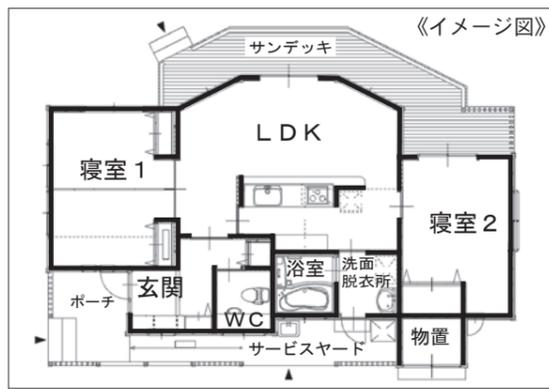
- 「岡田沙織氏研修会」の1案内
若者を中心に、全国から年齢を問わず多くの相談を受けている岡田氏より、人いかに支援していくかをともに学び合える研修です。
- いつ 6月30日（土）午後2時35分～3時35分
 - どこで 白鷹町文化交流センター あゆーむ
 - 対象 どなたでも
- 【問い合わせ】
教育委員会生涯学習・文化振興係
☎ 85-6146
- 内容
・演題「今、この時代に生きる子どもたちに寄り添うために」
・講師 岡田沙織氏（NPO法人若者メンタルサポート協会理事長）

農畜産物等に対する放射性物質の自主検査費用の一部を補助します

- 放射性物質による農畜産物などへの汚染を自主的に検査するため検査機関に検査委託を行うのに必要な費用の一部を予算の範囲内で補助します。
- 対象者 自ら販売を直接行うなど、農畜産物に対する放射能検査を自主的に行う町内の方で、次のいずれかに当てはまる方
 - ①認定農業者
 - ②農業生産法人、農業協同組合及び農業生産団体
- 【問い合わせ】
農林課農業振興係
☎ 85-6107

子育て支援住宅入居者募集

- 所在地 白鷹町大字鮎貝 7341 番地
- 募集戸数 1戸（町外在住者向け）
- 間取り 2LDK（寝室2部屋＋リビングダイニングキッチン＋浴室）
- 家賃
 - ・2子までを扶養する世帯 35,000円
 - ・3子以上を扶養する世帯 30,000円
- 敷金 家賃の3カ月分
- 入居資格 白鷹町以外にお住まいの方で、次の条件を満たす方。
- ①子を持つ夫婦世帯で、お子さんが現在小学校就学前であること（1人以上）。
- ②公営住宅法で定める基準に準じ、世帯の月額所得の合計が31万3,000円を超えないこと。
- ③自らが居住するために住宅を必要としていること。
- ④市町村税を滞納していないこと。
- ⑤暴力団関係者ではないこと。
- 期限付入所 1番下のお子さんが小学校を卒業する年の3月31日まで入居できます。
- 入居者の決定 6月中旬
※申込者多数の場合は抽選により決定します。



- 入居可能日 6月下旬
 - 募集期間 5月15日（火）～25日（金）午後5時まで（土日を除く）
 - 申込方法 平成29年分源泉徴収票の写し、住民票謄本、入居予定者全員の最新の所得課税証明書、市町村村民税納税証明書を準備のうえ、建設水道課管理係までお申し込みください。
- 【申し込み・問い合わせ】
建設水道課管理係 ☎ 85-6140

警視庁薬物対策のスペシャリスト 長沼繁雄氏 講演会

- 長年警察官として多くの事件に取り組んできたなかで、一般人だけでなく著名人の事件の具体的な事例を交えながら、薬物の実態、恐ろしさ、危険性について講演いただき、安全な社会づくりについて学びます。
- いつ 6月6日（水）午後7時～（6時30分開場）
 - どこで 白鷹町産業センター（パワーセンター白鷹）
 - 演題 「すべて明かします!! 薬物対策最前線一身近にしのびよる危険一」（予定）
 - 入場料 無料（整理券が必要です）
 - 整理券取扱 ライオンズクラブ事務局（ヤマラク運輸内）、白鷹町教育委員会・白鷹町中央公民館、各地区コミュニティセンター、白鷹町産業センター
 - 主催 白鷹ライオンズクラブ
 - 共催 白鷹町教育委員会、白鷹町中央公民館
 - 後援 白鷹町青少年育成町民会議

【問い合わせ】
教育委員会生涯学習・文化振興係 ☎ 85-6146

講師

警視庁組織犯罪対策課
組織犯罪対策第五課
薬物捜査指導第一係

長沼 繁雄氏



昭和44年から、警察官として現場の最前線で暴力団、知能、薬物等の刑事事件捜査に取り組む、常にそつない統率力とすぐれた捜査手腕を遺憾なく発揮し、社会的反響の大きいスポーツ選手、芸能人など著名人による薬物事件の捜査にも尽力し、多数の功績を残されました。

退職した現在は、薬物対策のスペシャリストとして後輩の育成に日々つとめ、さらに地域住民、一般企業、芸能界、プロスポーツ界など多方面において薬物防止講義を行っており、当代随一の薬物学者、研修講師として日々活躍されています。

平成30年度白鷹町史談会総会・特別講演会

「私たちの住む町の成り立ちや魅力を知らないでいるのはもったいない」との思いで、町史談会では、町を知る研修会を年に数回開催しています。

今回は、白鷹紬と深山和紙等の地場産業を研究された論文で、博士号の学位を取得された守谷英一さん（荒砥甲）の特別講演会も予定しています。

いつ 5月26日（土）

午後1時30分～3時30分

どこで 鮎貝地区コミュニティセンター

内容

- ・研究発表 渋谷敏己さん「伊達氏と能」
・特別講演 守谷英一さん「手仕事の生活誌」白鷹紬と深山和紙を中心に
※終了後、懇親会を予定しています（任意）。
●対象 どなたでも
●参加料
・総会及び研修会 無料
・懇親会 1500円
（史談会会員は1000円）
【申し込み・問い合わせ】
教育委員会生涯学習・文化振興係
85-6146

「春のエコ通勤・エコドライブ推進県民運動」実施中です

エコ通勤とは、マイカーの利用を控え、徒歩、自転車、公共交通機関などを利用する環境にやさしい通勤スタイルです。

エコドライブは、急発進や急加速をせず、ふんわりアクセル「eスタート」を心がける、交通状況に応じて速度変化の少ない運転を心がける、ちよつとの

買い物や用事で車を離れる際はエンジンを切るなど、今すぐ始めることができるアクションです。

【問い合わせ】

町民課くらし環境係
85-6131

モンテディオ山形白鷹町応援デーチケット販売

日時 6月10日（日）午後2時キックオフ（午前11時開場）

会場・席種 NDソフトスタジアム山形 バックスタンド席

対戦相手 ジェフユナイテッド千葉

料金

大人 1500円

※当日券価格の半額以下

・小中高生 無料

※無料整理券を配布

前売券販売場所 教育委員会生涯スポーツ係

販売期間 6月8日（金）まで

※当日券については、試合会場「市町村応援デー受付テント」にて販売します。（免許証などの身分証の提示が必要です）

※前売券販売状況によっては当日券販売を行わない場合もあります。また、すでにチケットをお買い求めた方については、払い戻し（割引での買い直し）は行えません。

【問い合わせ】

教育委員会生涯スポーツ係
85-6147

5月30日は「白鷹ごみゼロの日」です

第2次白鷹町環境基本計画では、「ごみを減らし、限りある資源を大切に使います」を環境に対する基本方針の一つとして掲げています。

私たちの生活環境を守るためには、ごみの減量や資源化などの継続した取り組みが不可欠です。「ごみゼロの日」には、家庭で、職場で、学校で「ごみ」について考えてみてはいかがでしょうか。

パソコンのCRTモニターを回収します

いつ 5月30日（水）

午前10時～昼12時

どこで 中央公民館「文化美習室」

料金 1台3000円

【問い合わせ】

白鷹ごみゼロの日実行委員会事務局（町民課くらし環境係）
85-6131

65歳以上で運転免許証を自主返納した方へ

町では、平成29年4月1日から、運転する意思がなく自主的に運転免許証を返納された65歳以上の方を対象に下記の支援を行っています。

- 申請場所 白鷹町役場町民課くらし環境係
③番窓口
●受付時間 午前8時30分～午後5時（土日祝日を除く）

●必要書類（必須）

- ①申請による運転免許の取消通知書（警察署にて発行）
②印鑑（認印）
③本人確認ができるもの

【問い合わせ】

町民課くらし環境係 85-6131（直通）

Table with 2 columns: 対象者, 支援内容. 対象者: 白鷹町に住所がある65歳以上の高齢者で、運転免許証を自主的に返納した方。支援内容: ①デマンドタクシー料金11,000円分の回数乗車券(100円×11枚綴りを10冊)を贈呈します。②運転経歴証明書を提示した場合、デマンドタクシー料金を割引(500円を300円に割引)します。

地域学校協働本部事業ボランティア募集

白鷹中学校、蚕桑小学校、鮎貝小学校、荒砥小学校、東根小学校でボランティアとしてお手伝いしていただける方を募集します。

置いてあるチラシ、または、町のホームページをご覧ください。

- 登録できる方 町内在住の方であれば、どなたでも登録可
●活動期間 登録完了日より平成31年3月15日まで
●活動内容 学習支援、校舎内外の環境整備支援、部活動指導支援、学校行事支援などの中から、ご協力いただけるボランティア内容を選んで登録してください。
※内容の詳細については、町内の各小中学校、中央公民館、各地区コミュニティセンターに

●募集期間 5月31日（木）まで

●登録手続

町内の各小中学校、中央公民館、各地区コミュニティセンターに置いてあるチラシ裏面の「ボランティア登録票」に必要事項をご記入いただき、白鷹中学校または教育委員会にお届けください。（「ボランティア登録票」は町のホームページからもダウンロードできます。）

【問い合わせ】

白鷹中学校 横澤 85-5531 / FAX85-5532
教育委員会生涯学習・文化振興係
85-6146 / FAX85-2183

風しんの抗体検査と予防接種の費用を全額助成します

これから生まれてくるあかちゃんを感染症から守るために、妊娠を考えている方やそのご家族に抗体検査をおすすめしています。

●対象

【抗体検査】

- ①妊娠を希望している女性（平成30年4月1日時点で23歳から50歳までの方）
- ②妊娠を希望している女性（平成30年4月1日時点で23歳から50歳までの方。抗体がある方、風しんにかかったことがある方、予防接種を2回実施した方を除く。）の夫及び同居家族
- ③妊婦（抗体が低い方）の夫及び同居家族

※過去に風しん抗体検査を受けたことがある方、予防接種歴が2回以上ある方、風しんにかかったことがある方を除きます。

【予防接種】

- ①抗体検査を受けた方のうち、抗体が低いと判定された方
 - ②妊婦健診結果で、抗体が低かった方（妊娠中は除く。）
- 助成内容 全額助成（自己負担なし）
●助成期間 平成31年3月31日まで

【問い合わせ】

健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種の費用の一部を助成します

高齢者の肺炎を予防するための予防接種をおすすめしています。

●対象

- (1)過去に肺炎球菌予防接種を受けたことがない方で、次の①または②に該当する方
①平成30年度に各年齢となる方

年齢	生年月日
65歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日生
70歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日生
75歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日生
80歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日生
85歳	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日生
90歳	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日生
95歳	大正12年4月2日～大正13年4月1日生
100歳	大正7年4月2日～大正8年4月1日生

※対象となる方には、案内と予診票を4月下旬に郵送しています。

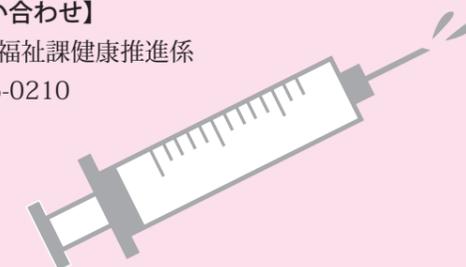
②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能または免疫機能に障がいのある方
※希望される方は、健康福祉課で手続きが必要です。

(2)過去に町の肺炎球菌予防接種費用助成を受けたことのない65歳以上の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能または免疫機能に障がいのある方
※希望される方は、健康福祉課で手続きが必要です。

- 助成内容 接種費用のうち3,000円
●助成期間 平成31年3月31日まで

【問い合わせ】

健康福祉課健康推進係
☎86-0210



児童手当についてのお知らせ

今年度も、生活安定と次代の社会を担う児童の健やかな成長のため、児童手当を支給します。

●対象 中学校修了前の児童を養育している方

●支給額（児童1人あたり月額）

- ・3歳未満 1万5000円
 - ・3歳以上小学校修了前
第1子、第2子 1万円
第3子以降 1万5000円
 - ・中学生 1万円
- ☆所得制限限度額（※）以上の方の場合は一律5000円

●支給月

- ・平成30年6月（平成30年2月～5月分）
- ・平成30年10月（平成30年6月～9月分）
- ・平成31年2月（平成30年10月～平成31年1月分）

★次の方は申請手続きが必要です。

- ①出生などにより、新たに養育する児童ができた方、養育する児童が増えた方
- ②他の市町村から転入された方で、養育する児童がいる方

☎86-0212

健康福祉課子育て支援係

【問い合わせ】

《所得制限限度額（※）》		
扶養親族等の数	所得制限限度額	収入額の目安
0人	622万円	833.3万円
1人	660万円	875.6万円
2人	698万円	917.8万円
3人	736万円	960.0万円
4人	774万円	1,002.1万円
5人	812万円	1,042.1万円

（原則、申請した月の翌月分から支給となります。出生や転入などの場合は15日以内に申請してください。）
※申請書は町民課戸籍年金係でもお預かりします。
※申請には申請者名義の通帳の写し、健康保険証の写しが必要です。
※児童手当の給付を受けている方は毎年6月に現況届を提出する必要があります。別途ご案内しますので、忘れずに提出してください。
※公務員の方で手続きが必要な場合は、勤務先にご確認ください。
※子育て支援のために、児童手当を町に寄付することができます。希望の方はお問い合わせください。

白鷹町婚活サポート委員会を紹介します

結婚を希望する方へ、出会いのお世話や出会いの場の提供などを企画する団体です。ぜひ身近なサポート委員へご相談ください。

氏名	住所	電話番号(携帯番号)
高橋良一	畔藤4251	☎85-5036 (☎080-6005-7875)
鈴木悦子	浅立4066-3	☎85-3239 (☎090-7792-6506)
菅亜貴子	山口3635-1	☎85-4714 (☎090-4637-3805)
町田幸子	横田尻1134	☎85-4801 (☎090-2847-3939)
向田忠博	広野1752	☎85-4309 (☎090-8254-8526)
神保玲子	鮎貝3282	☎85-3333 (☎090-2993-3915)
佐藤榮子	荒砥甲1064	☎85-2063
長谷部善實	高玉1199	☎85-1285 (☎080-3144-4339)
新野学	箕和田1261-43-7	(☎090-6487-1498)
宮部壮司	中山907	(☎080-5516-5544)

婚活応援室

毎週火曜日、ふれあいプランナーの菅亜貴子さんによる婚活相談会を実施しています。お気軽にご利用ください。

♥場所 K's Space(山口・喜多楼となり)

♥日時 毎週火曜日午後1時30分～8時

☆予定変更となる場合もあります。事前に電話予約いただくと確実に対応できます。

☆要相談にて火曜日以外にも利用可能です。
☆上記日時内であれば電話相談も可能です。

【相談・問い合わせ】

ふれあいプランナー 菅 亜貴子
☎090-4637-3805
婚活サポート委員会事務局（健康福祉課子育て支援係内）☎0238-86-0212



地域おこし協力隊通信

第 27 回

「はじめまして！
三浦 康と申します」



地域おこし協力隊 三浦 康

4月から新しく地域おこし協力隊の隊員として白鷹町にやってきました。三浦康（みうらやすし）と申します。

活動は観光協会が拠点となります。こちらに来て早々、白鷹の春を感じる暇もなく、さくらまつりの準備や運営で毎日慌ただしく過ぎていきます（原稿執筆時点）。

簡単に自己紹介をさせていただきますと、出身は北海道札幌市で、直前は山梨県の富士川町に住んでいました。盆地であったり、すぐ西側に山が迫っていたりと、地理がどことなく似ていて妙な縁を感じています。

好きなこと、好きなものはひと言に集約すれば「山」です。山に登ったりスキーをしたり、写真撮ったり、とにかく山や自然の中に身を置くことに一番の幸福感を感じます。

また、そんな私がなぜ観光協会なのかと言いますと、好きなことのひとつである「写真」でお役に立てるのではないかと考えたからです。白鷹の良いところ、美しい風景を、三浦ならではの視点で写真に撮って、情報発信していければと思っています。皆さんどうぞよろしくお願いたします。



さっそく桜の満開に合わせて撮り鉄してみました

町報川柳 — 前 —

芋煮会祖母の味継ぐ手前味噌
大雪が目の前春後らせる
前のめりオットトツとおばあちゃん
調理人前掛姿良く似合う
前向きに生きよと照らす冬の月
どうしよう大事の前の思案顔
前を行く夫を気遣う妻がいる
帰るのを忘れ時時午前様
一年生目を輝かせ前見てる
友が逝きこうべを上げて前に進む
休肝日居酒屋の前歩が急ぐ
まあいいか前歯残れば高齢者
前髪の可愛ゆき写真セピア色
前向きに感謝の気持ちもつ心
踏青前気合を入れてヨガストレッチ
前向きに生きて幸せ約束し
振向かず前見て生きる老の日日
人前で猫の癖して家は別
前向きに歩いて行こう老の跡
前へ一歩一歩笑顔でくしげずろぼろぼろ
追い風に前向き春の来るを待つ
観客は前置き長く欠伸でる
つらくても前を見つめて挑む日々
後ろ前良く見て渡ろうフミ切を
前置きが長い挨拶嫌われる
一歩前に出ると視界が広くなり
老い身でも心明るく前歩する
桜前線北の大地でひとやすみ

坂戸市 安達 功
長井市 安部ありな
高岡 安部 健一
山口 石川與次衛門
荒砥乙 五十公野春己
浅立 梅津 太一
浅立 梅津美千子
滝野 海老名きち
世田谷 遠藤 八重
荒砥乙 木口 とよ
菅 小関 弘
つくば市 斎藤 靖夫
鮎貝 佐藤 幸子
鮎貝 神保 玲子
荒砥甲 鈴木美貴子
高玉 高橋 朝子
荒砥乙 土谷 灯一
箕和田 土屋 平敏
箕和田 土屋 敏子
広野 新野智耶子
高玉 橋本つね子
荒砥乙 保科 努
十王 松野いせ子
志み野 村上 桂造
十王 守谷 勝助
十王 守谷 三郎
鮎貝 横沢 直太
山口 渡部喜美子

次回「上」五月二十五日まで／「者」六月二十五日まで（※ 作品には、ふりがなを振ってください）
白鷹町大字荒砥甲八三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛

給食に思いを込めて—



ちょうりじょうゆうびん

— おらほの食材 —

米・キャベツ・きゅうり・アスパラガス・
小松菜・トマト・納豆・みそ等

6月の学校給食では、かむことを意識して食べる「カミカミ献立」を多く取り入れます。また、献立表にカミカミマークをつけ、かむことを意識できるような工夫をしています。

よくかむことは、食べ物を飲み込みやすくするだけでなく、消化吸収も助けます。そのほかにも食べ物のおいしさをより味わうことができるなど、良いことがたくさんあります。

「歯と口の健康週間」がある6月、よくかんで食べることの良さを、給食を通して子どもたちに伝えていきたいと思えます。

支出日	区分	支出額(円)	内 容
4月 3日	御祝	3,000	白鷹町パークゴルフ協会通常総会
4月 11日	御祝	3,000	白鷹町酪農組合通常総会
4月 12日	御祝	5,000	区長 OB 会総会
4月 16日	御祝	3,300	道の駅白鷹ヤナ公園ヤナ場改修工事竣工式
	御祝	3,300	ヤナ安全・豊漁祈願祭

支出日	区分	支出額(円)	内 容
4月 17日	御祝	3,000	古典桜を語る会
4月 20日	御祝	3,000	十王老人クラブ総会
	香典	5,000	職員ご親族弔慰金
4月 25日	御祝	3,160	交通安全祈願祭
	御祝	3,450	道の駅米沢開業式典
	計	35,210	

町長の主な動静

4月

月 日	行 事 名
4月 2日	町職員辞令交付式
	地域おこし協力隊委嘱状交付式
4月 3日	教職員辞令交付式
	消防白鷹分署職員辞令交付式
4月 4日	県庁挨拶回り
4月 4日	白鷹町交通指導員辞令交付式
4月 6日	長井地区交通安全出発式
	予算執行事務説明会
4月 7日	白鷹中学校入学式
	道の駅白鷹ヤナ公園ヤナ場改修工事竣工式
4月 8日	ヤナ安全・豊漁祈願祭
4月 8日	荒砥高等学校入学式
4月 9日	白鷹町鳥獣被害対策実施隊辞令交付式
4月 10日	春の交通安全県民運動立哨
	白鷹高等専修学校入学式
4月 10日	白鷹町婚活サポート委員会委員委嘱書交付並びに平成 30 年度総会
	区長・副区長・町内長会
4月 11日	春の交通安全県民運動ドライバー対象啓発活動

4月

町長交際費

月 日	行 事 名
4月 12日	平成 30 年度白鷹町民生委員児童委員協議会総会
	白鷹町商工会青年部通常総会
4月 13日	置賜さくら回廊花咲けイベントオープニングセレモニー
	区長 OB 会総会
4月 16日	定例課長会
4月 17日	白鷹町商工会女性部第 52 回通常総会
4月 17日	重要事業要望 ～ 18 日（東京都）
4月 19日	置賜地区町村監査委員協議会総会
	白鷹町商工会工業部会通常総会
4月 20日	道の駅米沢開業式
4月 22日	十王老人クラブ総会
4月 22日	村上駿斗選手を応援する会応援ツアー（山形ワイルドイヴンズ VS 広島ドラゴンフライズ）
4月 23日	手をつなぐ育成会総会
4月 24日	日赤山形県支部白鷹町分区分区運営協議会
4月 24日	白鷹町芸術文化協会総会
4月 25日	重要事業要望 ～ 26 日（東京都）
4月 27日	健康づくり推進員協議会総会
	金田巖氏講演会
4月 28日	丈六地藏尊大祭礼

■町長の動静・交際費に関する問い合わせ 総務課総務係 ☎85-6120

第2次白鷹町健康増進計画 元気ニコニコしらたか21

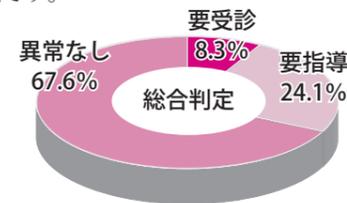
GENKINIKONIKOSHIRATAKA 21

【問い合わせ】健康福祉課健康推進係 ☎ 86-0210

白鷹町子どもの健康づくり健診について

平成 28 年度と 29 年度の結果(合計)

要指導と要受診を合わせると、受診者の約3割が生活習慣の見直しが必要な状況です。



子どもの生活状況とからだの実態の現状を把握し、家庭や地域ぐるみでより早い段階から生活習慣病予防の取り組みを進めるために実施している「子どもの健康づくり健診」。平成29年度は健診期間を延長し、受診できる医療機関を拡大して118人(小学5年生59人、中学2年生59人)が受診しました。

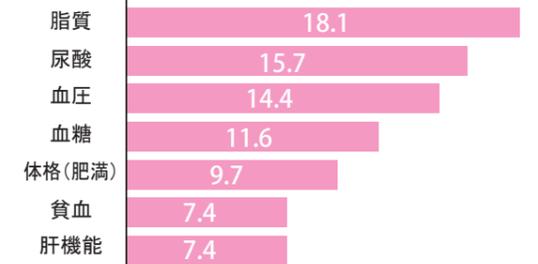
今回は2年分の結果から、より明らかになった町の子どもの健康課題についてお知らせします。

なお、健診は希望制ですが、3年目を迎えた今年度はさらに多くの方に受けていただきたいと思います。対象の方には個別に案内を送付しますので、ぜひ受診してください。

●生活の見直しが必要になる基準値を外れた方の割合(%)

検査項目ごとの割合は、脂質、尿酸、血圧、血糖の順に高く、問診票の集計から、外遊びや運動などで体を動かす機会が少ない、メディアの使用時間が長い、就寝時間が遅いと生活習慣病のリスクのある方(基準値を外れる項目がある方)に多いことがわかりました。

※複数の検査があるものについては、いずれかが基準を外れていればリスクありとした(脂質、血糖、肝機能、貧血検査)

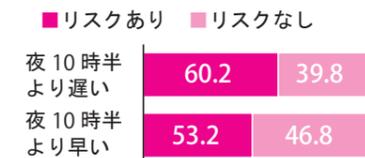


体をを使った遊びや運動を 決まった回数しているか(%)



↑定期的に体を動かしていないとリスクありの割合が大きくなる。

就寝時間(%)



↑就寝時間が遅いとリスクありの割合が大きくなる。

休日のメディア(テレビ、ゲーム、スマートフォン)使用(%)



↑メディアを長時間使用している方がリスクありの割合が大きい。

よく食べるおやつや飲み物は?

おやつでは、スナック菓子、アイス、飲み物では、麦茶や炭酸飲料と答えた方が多くいました。健やかな成長、健康の維持のためには、バランスのとれた食事が欠かせません。おやつは、適量の果物や乳製品、おにぎりなどにして、砂糖や油、塩分の摂り過ぎにならないようにしましょう。

体調不良を訴える子どもは?

目覚めが悪い、だるい、疲れやすい、頭痛、腹痛、首や肩がこると回答した方が多く、何らかの体調不良の訴えがある方は全体の6割以上いました。食事や間食の内容、生活リズムを整えることで改善する症状もあります。「早寝早起き! しっかり朝ごはん!」で毎日元気に過ごしましょう。

6月

デマンドタクシー 運行・予約受付カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
					①	2
③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	9
⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	16
⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	23
㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	30

●運行日 毎週月曜～金曜日

●予約受付日 日曜～金曜日(丸印の日)

※利用の際は、前日までご予約ください。ただし、当日午後1時以降の便を利用する場合は、当日午前9～11時まで予約すれば利用可能です。

●受付時間 午前9時～午後5時

※通常のタクシーとは異なり、乗り合いタクシーのため出発時間や到着時間に幅が生じます。時間に余裕もってご利用ください。

デマンドタクシー予約センター ☎ 85-0365

[中央公民館展示案内]



あみあみコミュ作品展

●1階ロビー

《美術コーナー①》

絵画「牝狐の物語」/打田早苗 氏

展示期間: 6月1日より7月31日まで

《美術コーナー②》

あみあみコミュ作品展/代表 高橋陽子さん

展示期間: 5月に引き続き6月30日まで

●1階フロア

《書道コーナー》

橋本春華さん(十王)・佐藤朝華さん(荒砥)

展示期間: 6月1日より7月31日まで

Library 図書館だより

◎開館時間: 午前9時～午後7時
◎6月の休館日: 4・11・17・25日

第374回 おはなしの会

[日時] 6月2日(土) 午前10時～
[場所] 中央公民館

《わたしが薦める一冊》

白鷹町立図書館長 大村亨夫

『A I V s 教科書が読めない子ども達』 新井紀子/著

著者は、東大合格をめざすロボット「東ロボくん」の開発者であり、「全国読解力調査」を立ち上げた人物です。著者は主張します。「意味を読み取る力こそ、A I にはない人間の力」なのだ。

しかし、「全国読解力調査」で子ども達の読解力を調べた結果に驚きます。こんな文さえ読めないのかと。これではA I に勝てるわけがないと危機感を募らせています。「ではどうしたらいいのか?」は、本の後半でじっくりと。子育て真っ中の保護者や教育関係者にお薦めです。

●今月の新購入図書

掲載の本は一部ですので、お気軽にお問い合わせください。

書名	著者名	出版社
さざなみのよる	木皿 泉	河内書房新社
カットバック 警視庁FC2	今野 敏	毎日新聞出版
5時過ぎランチ	羽田圭介	実業之日本社
三千円の使いかた	原田ひ香	中央公論新社
みなさんの爆弾	朝比奈あすか	中央公論新社

書名	著者名	出版社
手づくりの健康食品 ~常備菜でからだにいいこと	健康美食ラボ監修	朝日新聞出版
魂の秘境から	石牟礼道子	朝日新聞出版
話し下手のための雑談力	沢渡あまね	幻冬舎
日本の気配	武田砂鉄	晶文社

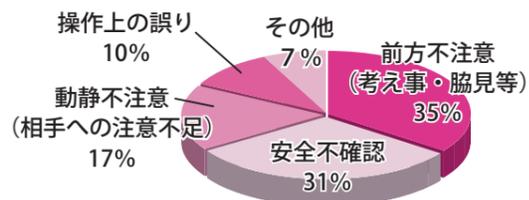


運転者への3つのメッセージ!

前をよく見て、 運転に集中しよう!

ほとんどの交通事故は、適度な緊張感で前方に注意を向けていれば、防ぐことができます。

※右図はH24～28原付以上の事故要因を分析した結果



歩行者を守ろう!

『歩行者に日本一やさしい山形県』実現に向けて

歩行者は、車が来る方を見て手を挙げて、横断する意思表示をしましょう。運転者は、横断しようとする歩行者がいたら必ず止まり、手で横断を促してあげましょう。



ハイビームを積極的に活用しよう!

夜間は周囲の状況に応じてハイビームに切り替え、歩行者や自転車を早めに発見して交通事故を防ぎましょう。



地域全体で / 高齢者の交通事故防止!

県内では、高齢者の重大な交通事故も多発しています。地域一体となって、高齢者を見守り、交通事故にあわないよう積極的に呼びかけましょう。

まちのおまわりさん

白鷹東駐在所に清野和幸警部補が新たに着任されました。どうぞよろしくお願いいたします。

前任者の小山幸治郎警部補には、大変お世話になりました。ありがとうございました。



白鷹東駐在所
清野和幸 警部補

町民課くらし環境係 ☎ 85-6131 / 長井警察署 ☎ 84-0110 / 白鷹西駐在所 ☎ 85-2029 / 白鷹東駐在所 ☎ 85-2046

障がい者グループホームを開所いたします (H30年5月予定)



医療法人 杏山会

吉川記念病院

小児科・内科・精神科
児童精神科・老年精神科
神経内科・リハビリテーション科

〒993-0075 長井市成田 1888-1

グループホーム開所につき、職員を募集いたします。

①サービス管理責任者 ②世話人 (日勤+宿直、または日勤、宿直のみ方も歓迎)

お仕事の内容・給与等の条件につきましては、ハローワークまたは当院のホームページの求人情報をご覧ください。ご応募・ご質問については下記番号までお電話下さい。

☎ 0238-87-8000 (人事係)



平成30年2月
要望活動の状況 (東北運輸局室にて)

なお、国では、平成27年10月にDMV運転の安全性について「実用化可能」との評価 (ただしDMV1両のみの専用線運行の場合) を示しており、DMVと既存の鉄道車輛との混在運行の可能性にも言及しています。当協議会では、これからもDMV導入の実現に向けた活動に取り組んでいきます。

道路と鉄道の双方を走行できる新たな公共交通機関として「デュアル・モード・ビークル (以下「DMV」) があります。同機関を導入し、JR左沢線と山形鉄道フラワー長井線の接続、駅と観光地間のアクセス向上を目指して両沿線2市6町と県によって平成25年8月に設立された「DMV推進協議会 (会長・内谷重治市長)」の昨年度の取り組みについて報告します。



平成29年10月
勉強会の状況

DMV (デュアル・モード・ビークル) がつなぐ地域の絆
「DMV推進協議会」の取り組み



町内小学校への寄附に感謝

4月4日、JA山形おきたま農政対策白鷹地区本部 (大滝権一本部長) によるアルミ製弁当箱贈呈式が町長室で行われ、町立小学校新入生93名分の弁当箱が寄贈されました。

これは「これからの白鷹町を担う子どもたちにおいしいお米をたくさん食べてもらいたい」と毎年行われているもの。弁当箱は、入学式の日に入生の皆さんに手渡されました。ありがとうございました。



地域福祉への寄附に感謝

4月18日、新興開発株式会社 (竹田良一社長) から特別養護老人ホーム「マイスカイ中山」 (衣袋幸治施設長) へ、車いす3台とベッドサイドテーブル1台が寄贈されました。

これは、昨年4月に開園した「佐野原五百羅漢園」の来園者から寄せられた浄財すべてを活用したものです。入所者を代表し、渋谷おきちさんが「本当にありがとうございます。大事に使わせていただきます」とお礼を述べました。

4月8日、新入学生47名を迎え、全校生徒156名で平成30年度がスタートしました。創立70周年の節目の今年度、新しい荒砥高校の歴史の始まりとなります。

生徒会のスローガンも

『ARATO 70』 ～受け継ぐ伝統 創ろう未来～

と新しくなりました。これには「これまで荒高の先輩たちが築いてきた70年の伝統をしっかりと受け継ぎ、私たちの力でさらに進化させ、未来に繋げよう」という思いが込められています。

今年度も生徒一人ひとりが主役となって、行事・部活動・ボランティア活動にこれまで以上に積極的に参加し、荒砥高校の活動の幅を広げ、大きく飛躍できる年にしたいと考えています。



新入生誓いの言葉
代表：菊地夕莉さん（白鷹中出身）



入学式 1年1組



入学式 1年2組

荒高掲示板

平成30年度がスタート

入学式・創立70周年
・生徒会スローガン

しらたか4R情報

～ごみ減量 できることから はじめよう～

【問い合わせ】町民課くらし環境係 ☎85-6131

R
e f u s e
e d u c e
r e u s e
e c y c l e

ごみ処理状況速報!

ごみの種類	H28	H29
可燃ごみ	2,605 t	2,615 t
不燃ごみ	175 t	186 t
資源回収	古紙	195 t
	空き缶	26 t
	空き瓶	124 t
	ペットボトル	30 t
	プラ製容器包装類	47 t

可燃ごみ・不燃ごみについては、前年度を上回る排出量となりました。1人1日あたりにすると436gで、目標の370gに対しては66g増でした。

3月24日、小型家電回収を実施しました。これは、パソコンや携帯電話などに含まれる有用金属の再資源化を図り、不燃ごみを減量するものです。回収結果は、パソコン25台、携帯電話22台、古着等430kg、ほか合計800kgを70名の方にお持ちいただきました。ご協力ありがとうございました。

集団資源回収では、延べ36団体で172tを回収しました。資源回収量は、集積所回収と集団回収を合わせて654tを目標としていますが、結果は577tでした。

9月から11月にかけて、町内小学校4校と蚕桑地区にご協力いただき、美しい郷づくり推進会議によるてんぷら油回収を実施し、120Lを回収しました。

～有価物集団資源回収奨励金を支給します～

白鷹町美しい郷づくり推進会議では、ごみの資源化、再生利用による減量化を推進し、リサイクルへの意識を高めるため、資源回収を行った団体へ奨励金を交付します。

- 対象団体 子供会、婦人団体、青年団体、老人クラブなど非営利の団体
- 対象となる有価物 古紙類、金属類

【再生可能エネルギー推進事業】

住宅用太陽光発電設備・木質バイオマス燃焼機器(ペレットストーブ及び薪ストーブ)の導入を支援します

町では、白鷹町第2次環境基本計画及びエネルギー計画に基づき、再生可能エネルギーの普及推進を図るため、個人住宅への太陽光発電設備・木質バイオマス燃焼機器(ペレットストーブ及び薪ストーブ)の導入を支援します。

- 補助金額
 - ・太陽光発電設備(※家庭用10kw未満対象) 発電出力1kwあたり25,000円
 - ・木質バイオマス燃焼機器 機器導入費用の1/2
- 交付対象者 町内に住所を有し、かつ自ら居住する

住宅(予定を含む)を対象として県の平成30年度再生可能エネルギー設備導入事業費補助金の申込が受理決定された方(県内施工業者が設置する工事が対象)。また、町税等の滞納がない方。

- 申請期限 平成31年2月28日(木)必着
- 募集件数 先着順で予算の範囲内
- 他補助金との併用 住宅リフォーム総合支援事業との併用はできません。詳しい内容や申請方法はお問い合わせください。

【問い合わせ】町民課くらし環境係 ☎85-6131

「地域在宅医療連携推進室」のご案内
医療と介護の両方の支援を必要とする高齢者の方が増えています。地域在宅医療連携推進室は、住み慣れた地域で自分らしい生活を続けることができるよう、地域における包括的・継続的な在宅医療を推進していく事業の相談窓口です。

白鷹町では、長井市西置賜郡医師会にこの事業を委託しています。



認知症・介護に関するご相談は
地域包括支援センター ☎86-0112

- 主な業務内容
 - ① 医療機関同士の連携に関する相談支援
 - ② 医療機関と介護施設との連携、多職種間の連携に関する相談支援
 - ③ 地域住民に対する医療・介護サービスの紹介など相談支援
 - ④ 医療機関同士の連携や医療介護連携に係る課題の抽出と対応策の検討
 - ⑤ 地域医療情報(リスト・マップ化)提供支援
- 所在地 長井市屋城町2番1号 公立置賜長井病院2階 長井市地域包括支援センター内
- 連絡先 ☎/FAX 87-0623



お気軽にご相談ください!

情報アラカルト Information

インフォメーション

催し

平成30年度春季消防演習

- いつ 6月3日(日)
- 【第一会場】午前8時35分
- どこで 白鷹中学校グラウンド

- 内容 観閲・部隊訓練・水防訓練・白鷹中学校吹奏楽部演奏
- 【第二会場】午前10時20分
- どこで 荒砥仲町通り四季の花付近
- 内容 火災防ぎょ訓練
- 【第三会場】午前10時50分
- どこで 荒砥仲町通り
- 内容 県立荒砥高等学校吹奏楽部の演奏にあわせ、幼年消防



火災防ぎょ訓練の様子

クラブ(よつばこも園)の行進・分列行進が行われます。

【第四会場】午前11時30分

- どこで 役場前駐車場
- 内容 講評・表彰式

※この演習により、荒砥仲町通りで午前10時から正午までの間、一部通行止めとなります。

※火災防ぎょ訓練では放水が行われますので、洗濯物などが濡れないようにご注意ください。

【問い合わせ】
消防署白鷹分署 ☎85-5242

朝日連峰夏山開き

- いつ 6月17日(日)
- 午前11時
- どこで 朝日連峰鳥原山朝日嶽神社前
- 持ち物 昼食、飲料水、雨具など

Jアラート試験放送及びJアラート全国一斉情報伝達訓練の日程について

《Jアラート試験放送》

月	日	月	日
平成30年 6月	11日(月)	11月	12日(月)
7月	10日(火)	12月	10日(月)
8月	10日(金)	平成31年 1月	10日(木)
9月	10日(月)	2月	12日(火)
10月	10日(水)	3月	11日(月)

●放送時間

午前8時30分…文化交流センター あゆーむ
午後1時…各小中学校
午後3時…上記以外の施設・屋外拡声器

《Jアラート全国一斉情報伝達訓練》

月	日	月	日
平成30年 8月	29日(水)	11月	21日(水)
平成31年 2月	20日(水)		

●放送時間 午前11時



試験放送、全国一斉情報伝達訓練のどちらについても気象・地震活動の状況等によっては中止となる場合があります。

【問い合わせ】総務課防災管財係 ☎85-6122

募集

白鷹町民登山 残雪と新緑の葉山へ登ろう

- いつ 6月3日(日)
- 午前8時集合(悪天候中止)
- どこで 上ノ台公園(横田尻)
- 持ち物 昼食、雨具、飲料水、防寒具(必携)、登山のできる装備、服装
- 参加料 500円(写真・保険料)
- 申込締切 5月29日(火)
- 【問い合わせ】
白鷹山岳会事務局
伊藤 ☎85-4276
船山 ☎85-0177

県営住宅入居者を募集します

- 《白鷹アパート》
- 所在地 白鷹町大字荒砥乙1-482-1
- 住宅区分及び募集戸数

- 交通 当日午前6時に役場前から白滝登山口までのバスが出ますのでご利用ください。
- 登山できる服装で参加ください。なお、バスの乗車人数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。
- 申込締切 6月8日(金)
- 【申し込み・問い合わせ】
商工観光課観光係
☎85-6136

第55回(雑魚)釣り大会

- いつ 6月17日(日)
- 午前6時30分~8時/受付
- ※受付が済んだ方から各々の場所へ釣りを開始してください。
- ・午前11時~昼12時/審査・計量、表彰式
- どこで 最上川(高玉の揚水場~太平橋)
- ※受付・審査は「あゆ茶屋駐車場」で行います。
- 参加料 無料(傷害保険料、賞品等は漁協で負担します)
- 表彰 目方賞(総重量で1位~5位)
- ※ブラックバスには特別賞(重量・匹数)があります。また、全員に参加賞があります。
- その他

やまがた森の感謝祭2018

- いつ 6月2日(土)
- 午前10時~午後3時
- どこで 山形県源流の森(飯豊町)
- 内容
- ①森づくり活動(植樹、ウッドチップ敷き)
- ②森のホームステイ(竹ポットで苗づくりをします)
- ③体験・物販コーナー(木工ラフト、ネイチャーゲーム、特産品の販売など)
- ④森の抽選会(お子さん対象の抽選会、うれしい景品がいっぱいあります)
- 参加料 無料

●受けをしないで釣りをした人は参加者としてない。「鯉」は移動禁止のため対象外とする。

●釣り内容に不当と認められるときは失格とする。

●小中学生は大人同伴で可能とする。

●危険防止や安全については、各自の責任とする。

【問い合わせ】
西置賜漁業協同組合白鷹支部
☎85-0067

おしらせ

収入保険制度の 加入手続き説明会

農業経営全体を対象とした収入保険制度の加入申込が、7月より始まることから加入申請に係る説明会を開催します。

- いつ 6月21日(木)
- 午後6時30分
- どこで 白鷹町文化交流センター あゆーむ
- 【問い合わせ】
山形県農業共済組合置賜支所収入保険推進課
☎0238-27-7017

刈込・剪定講習会のご案内

刈込・選定作業について学んでみませんか。

- いつ 6月5日(火)・6日(水)
- 午前9時30分~午後3時

5月開催「のどかカフェ」

誰もが気軽に参加できる場として、「のどかカフェ」を開催しています。お茶を飲みながら参加者同士で認知症や介護、介護予防、健康づくり等について情報交換をしています。毎月第4水曜日に開催しています。

●会場 ちょぼらの家（荒砥甲 373-8）

●参加料 無料

●開催日 5月23日（水）

午後2時～3時30分

※申込不要。直接会場にお越しください。

【問い合わせ】

健康福祉課地域包括支援センター係

☎86-0112

5月・6月開催「つどいの場にじ」 （支えあう地域づくりなないろの会）

誰もが健康づくりや交流を楽しめる居場所を開催しています。お気軽においでください。

「いきいき百歳体操と茶話会」

●日程 5月18日（金）・6月1日（金）・8日（金）・15日（金）・22日（金）

午前10時～昼12時

●対象者 どなたでも（申込不要）

●利用料 1回200円

「いきいき百歳体操と茶話会と会食会」

●日程 5月25日（金）・6月29日（金）

午前10時～昼12時

●対象者 どなたでも（申込必要）

●利用料 500円（食事代含む）

「趣味活動・茶話会」

●日程 5月22日（火）・29日（火）・6月5日（火）・12日（火）・26日（火）

午前10時～昼12時

●対象者 どなたでも（申込不要）

●利用料 1回200円

【特別企画】「笑いヨガ」

●日程 5月15日（火）・6月19日（火）

午前10時～昼12時

●対象 どなたでも（申込不要）

●利用料 500円

【問い合わせ・事務局】

支えあう地域づくりなないろの会

平泉 ☎85-0143 / 橋本 ☎85-3676

- どこで 長井市内
- 内容 刈込剪定の肥料与え方等の基本講話及び実技講習
- 参加費 1000円（資料代等）
- 対象 おおむね60歳以上の方
- 申込期限 5月25日（金）
- 【問い合わせ】
公益社団法人長井・西置賜地域シルバー人材センター
☎84-4535

河川等の伐採を 無償で提供します

県では、河川の管理上支障となる樹木を伐採しており、この支障木を新などに利用する一般の方に無償提供します。なお、提供物がなくなり次第終了となります。事前の申し込みは必要ありません。

詳細は、役場に設置したチラシ、または県のホームページをご覧ください。なお、営利目的や他人への転売等を目的とする場合は提供できません。

- 提供期間 5月30日（水）～31日（木）午前9時～午後4時
- 提供場所 置賜白川飯豊橋下流東側の河川敷（飯豊町添川地内）
- 対象 自ら積込運搬できる方

- 提供量 一人あたり軽トラック1台
- 樹種 ニセアカシヤ等
- 申込方法 現地で申込書に記入するか、役場に設置されたチラシ、または県ホームページからダウンロードした申込書に記入し、当日持参ください。
- 【申し込み・問い合わせ】
置賜総合支庁西置賜河川砂防課
☎88-8234

元気ニコニコウォーキング ・軽スポーツのご案内

ゆっくり、楽しみながら体を動かしてみませんか。

《軽スポーツ》

●いつ 6月9日（土）
午前9時30分～11時30分

●どこで 山峡体育館

●内容 ワナゲ、ペタンク

●持ち物 飲み物、シューズ

《ニコニコウォーキング》

●いつ 6月17日（日）
午前8時30分集合

●集合場所 健康福祉センター前

●コース 畔藤町下 大櫓コース（5キコース）

●持ち物 飲み物、軽食、雨具等

【問い合わせ】

元気ニコニコ推進会 平吹
☎080-5221-0942

洪水情報が緊急速報 メールで発信されます

国が管理する最上川で氾濫の危険が高まったとき、緊急速報メールが自動で発信されます。メールが着信したら、雨の降り方や最上川の今の水位を「川の防災情報」で確認しましょう。



【問い合わせ】
国土交通省山形河川国道事務所
☎023-688-8933

マザーズおしごと相談会 in長井の開催について

県では、これから働こうとする女性一人ひとりのニーズに応じた就職のワンストップ支援窓口「マザーズジョブサポート山形」の相談員が、県内各ハローワーク等に出張し、セミナーの開催や仕事と家庭の両立に関する悩みなどに対応する相談会を開催しています。

●いつ 5月28日（月）

●どこで ハローワーク長井

●内容（時間）

乗りましょう。

●次の行為は禁止です

- ・傘差し運転、携帯等を使用しながらの運転はできません。
- ・両耳にヘッドホン等を使用し、音楽等を聴きながらの運転はできません。
- ・☆事故のない安全な自転車利用をお願いします。

5月は不法投棄パトロール 強化月間です

ごみをみだりに捨てると法律で処罰されます。ポイ捨ては犯罪です。町内のポイ捨てごみは、地域・ボランティアの皆さんの

パソコン・インターネットのことなら
何でもご相談ください！

町民サポートのお知らせ

パソコンやインターネットの困りごとや不具合など、情報センターで受付けています。情報センターにお越しいただくほか、ご自宅にもお伺いします。料金はかかりません。お気軽にご利用ください。

- 場所 白鷹町総合情報センター（産業センター奥）
 - 電話 0238-86-0151
 - 時間 平日午前8時30分～午後5時30分（土日祝日は休みになります）
 - その他 情報センターにお越しいただく場合は事前にお電話ください。
- ※ サポートの内容によっては、有料になる場合や解決できない場合がありますのでご了承ください。

JAN 山形情報化推進法人 日本・アルカディア・ネットワーク株式会社
白鷹町行政情報運用管理業務委託

- どこで 米沢養護学校長井校（長井市立豊田小学校内）
- 対象 長井校に興味のある保護者、小・中学部に就学を考えている保護者、保育園・幼稚園・小学校・中学校関係者、福祉関係者
- 申込期限 6月13日（水）
- 【問い合わせ】
米沢養護学校長井校
☎88-5277

5月は自転車利用者に対する 指導啓発強化月間です

①自転車は、車道が原則、歩道

は例外

②車道は左側を通行

③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

④安全ルールを守る（飲酒運転

・二人乗り・並進の禁止、夜間はライトを点灯、交差点での信号遵守と一時停止・安全確認）

⑤子どもはヘルメットを着用

●歩道利用について

・普通自転車の歩道通行可の標識がある場合は歩道に乗ることができません。

・13歳未満と70歳以上の方は、すべての歩道に乗ることができません。安全のために歩道を

ご協力により回収されています。

1人ひとりのマナーと協力で、不法投棄をなくし、地域の美しい環境を守りましょう。

●不法投棄110番（置賜総合支庁環境課内）

☎0238-26-6034

●白鷹町不法投棄窓口（町民課 ぐらし環境係）

☎85-6131

6月4日から10日は 「歯と口の健康週間」です

歯と口の健康管理は、歯周病やむし歯の予防だけではなく、全身の健康を守るためにも

大切です。

いくつになっても自分の歯でおいしく食べ、元気に過ごすことができるように、この機会にお口の中をチェックし、食後の歯みがきの習慣化などをすすめ

ましょう。

5月31日から6月6日は
「禁煙週間」です

たばこを吸うことで、がんやその他の生活習慣病にかかりやすくなり、周りの方の健康にも悪い影響があります。この機会に禁煙について考えてみませんか。

6月の健康カレンダー

●同日検診

特定・健康診査・肺がん・胃がん・大腸がん・前立腺がん・肝炎ウイルス検診

期日	受付時間	場所	対象地区
8日(木)	午前7時30分～9時	蚕桑地区 コミュニティセンター	蚕桑1～7
9日(金)			蚕桑8～13
14日(水)			蚕桑14～20

料金：

健康診査(19～39歳)	3,000円	胃がん検診(70歳以上)	1,000円
特定健診(40～64歳)	2,300円	大腸がん(40歳以上)	800円
特定健診(65～74歳)	1,500円	前立腺がん(40～69歳)	1,500円
後期高齢者健診(75歳以上)	無料	前立腺がん(70歳以上)	1,000円
肺がん検診(40～64歳)	600円	肝炎ウイルス(40歳以上)※	1,000円
肺がん検診(65歳以上)	無料	骨粗しょう症(40・45・50・55・60・65・70歳の女性)	300円
胃がん検診(40～69歳)	1,600円		

注意：

- ①特定健診・後期高齢者健診は、医療保険証を持参してください。
- ②健康診査は、保険証などがなくても受診できます。
- ③肝炎ウイルス検診(※)は、40歳以上で今まで受けたことのない方が対象です。肝炎ウイルス検診受診券(無料券)をお持ちの方は、保険証と一緒に持参してください。

●婦人科検診

期日	受付時間	場所	対象地区
7日(木)	午後1時～	南陽検診センター	蚕桑
15日(金)			十王

※会場までバスでの送迎があります。(午後12時20分健康福祉センター発)

料金：

乳がん検診(40～69歳)	2,000円
乳がん検診(70歳以上)	1,000円
※上記以外の方(40歳未満)	5,400円
子宮頸がん検診(20～69歳)	1,500円
子宮頸がん検診(70歳以上)	1,000円

※無料クーポンをお持ちの方は、保険証と一緒に持参してください。

●らくらくスマイル教室

[昼の部]

日時：5日(火)・19日(火) 午後1時30分～3時

内容：体幹を鍛えて代謝アップ！筋トレ、肩こり・腰痛・膝痛予防ストレッチ

[夜の部]

日時：13日(水)・27日(水) 午後7時～8時30分

内容：ステップで美脚、サーキットトレーニング①

●献血のお知らせ

期日	時間	場所
27日(水)	午前9時30分～11時30分 午後1時30分～3時30分	日本GT(株)山形工場 (株)アールスティ山形

6月の窓口延長・相談日・開催日

●窓口業務時間延長(午後7時まで)

毎週月曜日(祝日の場合は翌開庁日)

●弁護士相談

日時：6日(水) 午後2時～4時

場所：老人福祉センター「八乙女荘」

※相談日の前々日午後5時までにご予約ください。

問い合わせ：白鷹町社会福祉協議会 ☎86-0150

●婚活応援室

日時：毎週火曜日 午後1時30分～8時

会場：「K's space」(山口・喜多楼となり)

問い合わせ：健康福祉課子育て支援係 ☎86-0212

●農業委員会

総会開催日：25日(月) 午後3時～

受付締切日：8日(金)

問い合わせ：農業委員会農地調整係 ☎85-6128

●山形県救急電話相談

小児救急(15歳未満)：

プッシュ回線・携帯電話#8000、ダイヤル回線・IP電話・PHS023-633-0299

大人の救急(15歳以上)：

プッシュ回線・携帯電話#8500、ダイヤル回線・IP電話・PHS023-633-0799

日時：毎日午後7時～10時

6月の子育てページ

●母子健康手帳の交付

お母さんとお子さんの健康を守るために、妊婦さん全員に交付しています。随時交付いたしますが、保健師が留守の場合がありますので事前に電話等でご連絡ください。

場所：健康福祉センター

※妊娠届出書に個人番号(マイナンバー)の記入と本人確認が必要となります。①、②のいずれかをお持ちください。

①個人番号カード

②個人番号通知カードと妊婦の本人確認ができるもの(運転免許証、パスポートなど)

●乳幼児健診

期日	健診	受付時間	対象児
6日(水)	2歳6カ月児歯科	午後1時～1時20分	平成27年8月～10月生まれ
28日(木)	3歳児	午後1時～1時20分	平成26年11月～12月生まれ

会場：健康福祉センター

持ち物：母子健康手帳、バスタオル、問診票(郵送)、3歳児健診の方は尿(郵送するポリ容器を使用してください)

※問診票と母子健康手帳の「保護者の記録」を必ず記入しておいでください。

※お子さんが当日具合が悪かったり、1週間以内に人にうつる可能性のある病気(みずぼうそう、インフルエンザ、突発性発疹、とびひなど)にかかったりしたとき、同居家族に体調の悪い方がいたときは事前に電話などでご連絡ください。

●離乳食教室

期日	時間	対象
13日(水)	午前10時～11時30分	離乳食を学びたい方

会場：健康福祉センター

内容：離乳食の進め方、調理実習、試食と懇談

参加費：200円(調理実習費)

持ち物：母子健康手帳、エプロン、三角巾、筆記用具
保育：お子さんと一緒に参加できます。希望される方は、申し込み時にご予約ください。

申込締切：6月6日(水) [電話予約]

●すくすく発達相談会

期日	時間	対象
28日(木)	午前9時～昼12時の間で一人1時間程度	幼児から小学生程度の児童とその保護者

会場：健康福祉センター

※事前に申し込みが必要です。健康福祉課健康推進係(☎86-0210)までお問い合わせください。

●保育園・こども園開放日

毎週水曜日に全保育園・こども園を開放しています。詳しくはお問い合わせください。

時間：午前9時30分～11時

問い合わせ：健康福祉課子育て支援係 ☎86-0212

●子育て支援センター「にこぽーと」あそび広場

利用時間：午前9時30分～午後3時30分

休館日：毎週土曜日

[6月の予定]

期日	時間	イベント
5日(火)	午前10時15分～11時	赤ちゃん広場身体測定
7日(木)	午前10時15分～11時	すこやか広場身体測定
14日(木)	午前10時30分～	歯科講座
19日(火)	午前10時～	ママのお茶会(要予約)
21日(木)	午前11時15分～	誕生会
26日(火)	午前9時45分～	制作活動(短冊作り)
28日(木)	午前10時～	にこにこ音楽会

問い合わせ：子育て支援センター「にこぽーと」

☎87-0083

つばやき
愛真こども園



こども俳句「春探し」

花が咲き、虫たちが顔をだし、鯉のぼりも空を泳ぐ春。暖かな日差しの中、春探しにでかけました。子どもたちは、たくさんの「春」をみつけてきました。

「はるなのにまだおきないのかえるさん」
「ふまないでちいさなすみれだいじだよ」
「どじょうさんこいのぼりみたいおよいでる」

●ご結婚おめでとう

- 奥山 久 下山 坂上加奈子 東京都
- 片山 祥平 高玉 小口 絵美 荒砥乙
- 吉村 義弘 山口 高橋 恵美 鮎貝
- 梅津 響平 高玉 高橋 莉菜 山口

●こんにちは赤ちゃん

- 須藤あいり (陽介 夏織) 十王
- 長谷部悠真 (涼香) 鮎貝
- 橋本 尚 (一馬 茜) 畔藤

●おくやみ

- 小川 敏 (84) 萩野 山川 清一 (102) 横田尻
- 鈴木きりの (95) 十王 小出 昭索 (91) 山口
- 菅 こよ (87) 山口 本木 芳子 (92) 高玉
- 長谷川幹子 (78) 畔藤 迎田 公一 (86) 鮎貝
- 土屋 文夫 (89) 横田尻 佐竹 ます (91) 鮎貝
- 鈴木 しん (97) 十王 高木 園 (93) 高玉

●まちな人口

(平成30年4月30日現在／()は前月比)

- ・人口 13,917人 (▲26)
 - 男性 6,840人 (▲13)
 - 女性 7,077人 (▲13)
- ・世帯数 4,714戸 (+8)

お詫びと訂正

4月号掲載の「戸籍の窓(こんにちは赤ちゃん)」のお名前に誤りがありました。次のお詫びと訂正してさせていただきます。

(誤)鈴木万理子 → (正)鈴木 萌

Editorial Note

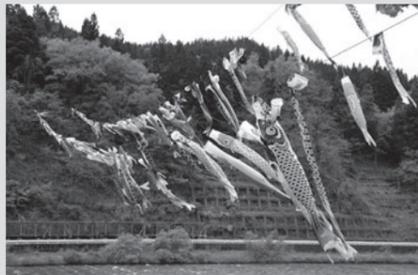
編集後記

▼毎年の報告になりますが、今年も長井西置賜の代表として県縦断駅伝を走らせていただきました。特に地元入りとなった2日目は第2位でゴールすることができ、地域の皆さんにも喜んでいただけてホッとします。温かい応援とご協力、ありがとうございました。

▼今月号から、裏表紙で新企画がスタートしました。町内の企業にご協力いただき、町で働く若者を毎月紹介していきます。

▼若者の地元離れが問題視される今、雇用の創出は町の重要な課題の一つとなっています。しかし、町内にはさまざまな企業がありますが、若者を対象としたアンケート調査などの結果を見れば、「白鷹町には働く場所がない」というイメージを持っている方が少なくありません。そこで、これから就職を目指す若者や、町を離れたが地元に戻りたいと考えている方にぜひご覧いただき、白鷹町(ふるさと)で働くイメージを膨らませていただければ幸いです。(てづか)

— 表紙の写真 —



道の駅白鷹ヤナ公園あゆ茶屋で揚げられる約150匹のこいのぼり。同所では4月28日から5月6日の期間で「ヤナ開き祭り」が開催され、特に天候に恵まれた連休最終日は町内外から多くの方が来場。ヤナ場へと降りた多くの家族連れなどが「子どもが」元気にのびのびと育てほしい」と、上空を悠々と泳ぐこいのぼりを見上げました。

クニ三上JAZZピアノトリオ
0才からの
ジャズコンサート

《ハスポーと適用事業》

いつ 6月10日(日)
【午前の部】午前11時開演
【午後の部】午後2時開演
(午後1時40分開場)
どこで ホール
入場料 ※全席自由
大人1200円(中学生以上)
子ども300円(0才〜小学生)
※当日各200円増、シート席あり。
演 奏 クニ三上(ピアノ)、池田聡(ベース)、濱田省吾(ドラムス)
定 員 各回200名
主 催 オフィスヨコタ
共 催 白鷹町文化交流センター
チケット あゆーむ、中央公民館ほか
問合せ オフィスヨコタ
090(4436)2262
子育てママに贈るジャズコンサート。赤ちゃんから大人まで楽しめる本格ジャズ。

日本現代漆芸展
オランダからの風

《ハスポーと適用事業》

いつ 5月26日(土)
6月24日(日)
午前9時〜午後7時
どこで ギャラリー
休館日 月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日)
観覧料 一般個人500円
大学生・高校生200円
中学生以下無料
主催・問い合わせ
白鷹町文化交流センター
オランダ・シーボルトハウス博物館での展覧会に、日本から選抜された現代漆芸の巨匠11人。
オランダでの絶賛と感銘の風を受けて、日本漆芸の美の精髓を明らかにする帰国展!!
河村尚子・ベーターヴェン
ピアノ・ソナタ①「全4回」
《ハスポーと適用事業》
いつ 5月27日(日)
午後3時開演
(午後2時30分開場)
どこで ホール

白鷹町文化交流センターAYU:M

[TEL] 85-9071 [FAX] 85-9072
[E-mail] shirataka@ayu-m.jp
[URL] http://www.ayu-m.jp/

開館時間

午前9時〜午後7時 ※夜間のご予約がある場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。

6月までの休館日

5/14(月)・21(月)・28(月)
6/4(月)・11(月)・18(月)・25(月)

訂正とお詫び
あゆーむ通信103号で、開演と開場の時間が間違っていました。正しくは午後3時開演(午後2時30分開場)です。ここに訂正してお詫び申し上げます。

入場料 ※全席自由
一般 3000円
高校生以下 1500円
(当日500円増し)
2回セット券 5500円
(11月18日開催予定の第2回目とセットになったお得なチケットです。前売のみ。)
主 催 白鷹町文化交流センター
チケット・問合せ
あゆーむ、中央公民館ほか
※未就学児の入場はご遠慮ください。

白鷹町総合型地域スポーツクラブ通信

RO*KUを楽しもう

『サイエンス教室』
皆さんの周りには不思議がいっぱい! サイエンス教室で楽しい活動をしませんか!
《針あな写真機を作ろう!》
いつ 6月3日(日)
午前9時30分〜12時頃
対象 小学4年生(保護者、兄弟姉妹と一緒に場合はこの限りではありません。)
事前にご相談ください。
場所 白鷹町武道館
申込み 5月25日(金)まで

◎ヨガ&フィットネス教室
プロ講師がやさしく指導!
いつ 5月28日(月)
ヒップアップウォーキング(シューズを持参ください。)
指導者 今野 陽介氏
いつ 6月11日(月)
ウエストシェイプヨガ
指導者 秋葉 裕子氏
時間 午後7時30分から
場所 東陽ホール
対象 大人
参加費 500円(会員) 1000円(非会員)

問い合せ・申し込みは
すべて事務局まで♪

◎セルフ
コンディショニング教室
今人気のストレッチボールの効果的な使用法を伝授いたします。
いつ 5月17日(木)
6月7日(木)
時間 午後7時30分から
場所 白鷹町武道館
対象 大人
参加費 500円(会員) 1000円(非会員)

◎座禅教室
&ストレッチ
集中力を高め、ストレス解消に!
いつ 6月20日(水)
時間 午後7時30分から
場所 白鷹町武道館
対象 大人
参加費 500円(会員) 1000円(非会員)

白鷹町総合型地域スポーツクラブ
ゆめスポしらたか
「RO*KU」会長 岡田 明
(事務局:白鷹町武道館内)
tel.87-8988
E-mail rokku@sgic.jp
ホームページ
「ゆめスポしらたか」で検索。または、

※会員登録すると各教室
初回無料となります。



株式会社ニクニ白鷹 遠藤 智紀さん（鮎貝・25歳）

生まれ育った白鷹が好きで、地元での就職を考えていた高校時代に当社でのインターンシップに参加したことがきっかけで入社しました。入社8年目の現在は大型部品を担当しています。高価な製品を扱うことも多いので、一つひとつの作業をおろそかにせず、細かいチェックを大切にしています。また、新たな製品に挑戦することで経験を積み、仕事の幅が広がっていくことに楽しさを感じています。



車に興味なので、休日はドライブなどを楽しんでいます。

職場には、技術が高く、かつ周りに目を配りながら仕事をする先輩がたくさんいるので、その背中になんか近づくように一日一日の積み重ねを大事にしています。これからも仕事を楽しみながら白鷹でがんばっていきます。



企業データ

■株式会社ニクニ白鷹
（白鷹町大字横田尻 1367）

【事業内容】 半導体露光装置・液晶デバイス露光装置・光学機器等精密機械部品の機械加工、表面処理、組立

【従業員数】 107人

【問い合わせ】

☎ 85-5811



ふるさと
わたしは“白鷹町”で働いています。
～町内企業でがんばる若者たち～

新連載



有限会社ナカヤマ製作所 丸川 和輝さん（横田尻・23歳）

高校卒業後に就職した職場を退社し、3年前に当社に入社しました。今年から、コンピュータ制御の自動機を使用した金属加工を担当しています。技術が必要とされる仕事で慣れない部分もありますが、精度の高いものを作ったときは達成感があります。

職場については、わからないことは先輩などに気軽に聞ける雰囲気もあり、とても働きやすい環境が整っています。一度は地元を離れましたが、やはり生まれ育った町で働くことは幸せなことだと感じています。

今後は、一つひとつの仕事を完璧にこなせるようになりたいと考えています。職場には同年代の社員もいるので、切磋琢磨しながら努力していきたいです。



地元のソフトボールチームでの活動も楽しみの一つです！

企業データ

■有限会社ナカヤマ製作所
（白鷹町大字山口 3746）

【事業内容】 各種省力化自動機械部品・電子機器部品加工、半導体製造装置部品、真空機械医療機器・光学機器・その他各種部品加工

【従業員数】 22人

【問い合わせ】

☎ 85-0069

